ぜんせき
THE ZENSEKI

第8035号　月・水・金発行（祝日除く）　組合員 月1,728円 組合員外 月1,944円（消費税込）

1月1日（水曜日）2020年（令和2年）

発行所
全国石油商業組合連合会
東京都千代田区永田町2-17-14
電話 03-3593-5751
http://www.zensekiren.or.jp

昭和38年7月1日第3種郵便物認可 振替口座00130-4-52707

2020年 新年特集号

新年特集

2、3面＝全国企画「我が社・ＳＳの金メダル」
4面＝北海道特集「優先供給前提条件『平時からの配慮』の実態」
5面＝北海道特集「冬の災害に備える」
6面＝東北特集「台風19号被災ＳＳ再起へ」
7面＝東北特集「過疎地の供給守れ」
9面＝東京特集「水素社会への展望と課題」
10面＝関東特集「健全な肉体は職場から」
11面＝関東特集「異業種から学ぶ人手不足対策」

新春メッセージ

頻発する災害に備えて 住民拠点ＳＳの拡大へ

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

全石連会長に就任して３年半、一貫してＳＳ業者の７割を占める小規模事業者の視点で組織活動を推進して参りました。皆様からもご賛同いただき、目標に向かって着実に進んでおりますこと、改めて御礼申し上げます。

昨年は４月に出光昭和シェルが統合し元売再編が最終段階を迎え、需給適正化が進展していることは非常に歓迎すべきことです。元売にはこの統合効果をさらに発揮させるため、需給バランスを崩すことなく、販売量に見合った生産の継続など市場環境にとって良い影響をもたらすことを期待します。

政府は今後５年間のガソリン需要が年平均2.2%減少すると見通しています。今後、人口減少や低燃費車の増加など燃料油需要の減少は避けられません。マーケット規模が漸減する中、以前のように販売量のみを追うビジネスでは将来が望めません。働き方改革や最低賃金引き上げ、キャッシュレス進展に伴うカード手数料負担増などのコストアップ要因も山積しています。私たちは粗利額の多寡ばかりを意識するのではなく、粗利率を念頭に置いたビジネスへと意識変革していくことが求められます。

公正な競争環境を勝ち取る

外資系大手流通業などによる廉売など地域市況を脅かす事象もありますが、私たちは自らの商売に誇りを持ち毅然とした姿勢を持ち続けることが大切です。不当廉売の疑いがある事案を公正取引委員会に申告し、石油流通問題議員連盟のアドバイスを受けながらも自らの手で公正な競争環境を勝ち取ることがなにより重要です。

昨年は九州北部豪雨や関東、東北での台風15号、19号などの風水害によって多くのＳＳが被害を受けました。被災された組合員の１日も早い復旧をお祈りいたします。これらの災害で中核ＳＳは緊急車両への優先給油、小口燃料配送拠点は電源車への燃料配送など災害復旧に大きく貢献しました。住民拠点ＳＳは自家発電機を稼働して地域住民等への供給に尽力していただきました。このご努力に改めて感謝申し上げます。

会長就任以来、自家発電機を備えた住民拠点ＳＳの整備を要望し、今年度末には全国７千ヵ所に達する見込みです。頻発する災害に備え、住民拠点ＳＳをさらに拡大すべきとの声も上がっており、〝最後の砦〟となるＳＳへの期待はさらに高まっています。これに応えるためには、平時から発電訓練は欠かせません。また、『満タン＆灯油プラス１缶運動』を展開し、災害に備えた自衛的備蓄の重要さを訴えていくことも併せて必要です。

自衛的備蓄の重要性を訴え

ＳＳ数は３万ヵ所に半減しましたが、平時のみならず災害時の燃料供給拠点たるＳＳネットワークはこれからも維持、強化しなければなりません。それにはＳＳが地域住民の利便性を追求し、地域ニーズに即した「地域コミュニティインフラ」としての機能を充実させることが必要です。

消防庁で検討している保安規制見直しの中で、ＳＳ多角化に資する敷地の利用制限緩和が４月にも法制化される予定です。これが新たなビジネスモデル発掘の足がかりとなり、地域拠点の確立に寄与することを期待しています。また、全体の３分の２を占めるフルＳＳに焦点を当てた施策も必要です。この点は元売の戦略ともかかわりますので、精販がともに今後のＳＳのあり方を話し合うことも必要と考えます。

昨年からの働き方改革で企業は職場環境の改善が求められ、中小ＳＳは今年４月から残業時間の上限規制に適応していかなければなりません。「魅力ある職場づくり」は人手不足解消の第一歩であり、ＳＳ業界は、生産性向上に加え従業員が安心して働ける職場づくりに注力すべきです。適正マージン確保を念頭に置いたビジネスに徹し、人材確保も含めた再投資可能な業界にしていくために皆様とともに邁進して参りますのでご理解、ご協力をお願いいたします。

2020年　元旦

全国石油商業組合連合会
全国石油業共済協同組合連合会
会長　森　洋

顧客からの圧倒的な信頼を勝ち取る御坊南海バス（本社・和歌山県御坊市、佐伯一也社長・コスモ系）小野ＳＳの川口沙也加さんの洗車

第一商事（本社・静岡県磐田市、清水聖也社長・ＪＸＴＧ系）が支援する密岡奏央選手。自転車ＢＭＸフリースタイル・パークで2024年パリ五輪を目指す

我が社の金メダル

いよいよオリンピックイヤーである。世界中が注目するＴＯＫＹＯで、多くのアスリートが自国代表としての誇りを胸に、頂点を目指して熱い競技を繰り広げることになる。石油販売業界でも頂点を目指す人たちがいる。スポーツやビジネス技術、そして地域企業としての誇りをかけた取り組みである。2020年の初紙面２・３面では、組合員企業とそこで働くスタッフの金メダルを目指す様々な取り組みを紹介する。

シェルグループのリテーラーの頂点に立った大野石油グループの山陽石油（本社・広島県福山市、大野徹社長・出光昭シ系）。世界一の証、金メダル

愛知大会で優勝し堀田監督を胴上げする大森石油（本社・愛知県一宮市、大森輝英社長・ＪＸＴＧ系）軟式野球部

第

カーコーティングの全国大会で山梨チャンピオンとして技術力を披露する穴水（本社・甲府市、西川一徳社長・ＪＸＴＧ系）Ｄｒ．Ｄｒｉｖｅ向町店の鶴田宏平さん。「一発勝負なので緊張した」と話してくれた

笑顔あふれるSSをサポート。

2010年に登場した「エコステージ」。
導入されたSSには、いつも笑顔があります。
その訳は、クリーンで快適、
そして安心できる環境を生み出しているから。
お客さまをやさしく迎える「エコステージ」で、
今日もSSにたくさんの笑顔あふれる
快適な空気をお届けします。

TATSUNO
e-AS
大気環境配慮型SS
Sランク認定対象計量機

ベーパー液化回収装置 エコステージL・ベーパー液化回収機能付計量機 エコステージDシリーズ

株式会社タツノ　本社／〒108-8520 東京都港区三田三丁目2番6号　TEL 050-9000-0567　http://www.tatsuno.co.jp/

北海道　水産王国・稚内を支える　瀬戸漁業

日本の最北端・稚内市で石油販売を長年続けてきた瀬戸漁業（菅原耕社長・JXTG系）。北海道の底引き網漁を率い、海上重油業者の草分けでもある創業者の瀬戸常蔵氏（1909～87年）が2つの水産会社を設けたのが50年。この年を起点とすると、同社は今年で創立70周年を迎えることになる。

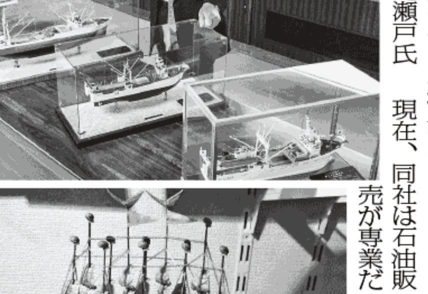
「水産王国稚内の中心人物にふさわしい装いがあった」と評された瀬戸氏は、地元にとどまらず、北海道や全国の漁業関係組合や組織の長を歴任。日ソ漁業交渉代表顧問なども務めた。交友関係も広く、鳩山威一郎元外相はじめ多くの政治家や有名人が稚内の瀬戸氏のもとを訪れた。瀬戸漁業本社にはかつて隆盛を極めた底引き網漁での思い出の品や、有名人から贈られた色紙などが残されている。

往時の栄光、社長室に3隻の模型

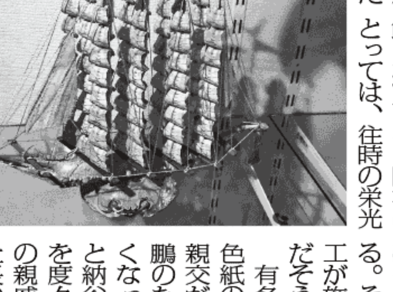
現在、同社は石油販売が専業だが、もちろんかつては社名の通り漁業がメインだった。77年に200海里漁業規制が施行されるまでは、「北転船」と呼ばれた底引き網漁船を何隻も所有していた。社長室には第15、17、18の3隻あった遠洋底引き網船の寿久丸が1隻、沖合底引き網船の第5寿久丸と最後の底引き網船の第28寿久丸が各1隻と、計3隻の精巧な模型が飾られている。同社にとっては、往時の栄光を思い出させる金、銀、銅の3種のメダルと同等の価値がある記念の品だ。

同社は樺太沖の北緯50度まで漁が許されていたカニ漁船も持っていた。その乗組員がズワイガニで作った帆船の飾り物も貴重なものだ。帆はカニの「フンドシ」と呼ばれる部分でできており、その数は100パイ分以上にもなる。何十年も前に作られたものなのに、乾燥もせずにきれいに残っている。その訳は特殊な加工が施されているからだそうだ。

有名人から贈られた色紙の1枚は瀬戸氏と親交が深かった横綱大鵬のもの。瀬戸氏が亡くなった後も、大鵬こと納谷幸喜氏は瀬戸家を度々訪れた。瀬戸氏の親戚に当たる3代目社長の菅原氏も「何度か会ったことがある」と言い、「義理堅い人だったよ」と懐かしむ。



3隻の底引き網漁船の模型がかつての栄華を蘇えさせる瀬戸漁業の金銀銅メダル



カニ漁船の乗組員がズワイガニのカラで作った帆船

山形　ソフトバレー普及に貢献　遠藤商事

山形市の山形県総合スポーツセンターに昨年11月、老若男女の歓声がこだました。だれでも気軽に楽しめるソフトバレーの大会「ENDO杯ソフトバレーフェスティバル」。山形、宮城両県に20SSを展開する遠藤商事（本社・山形市、遠藤靖彦社長・コスモ系）が県バレーボール協会と共催する大会は27年目を迎えた。

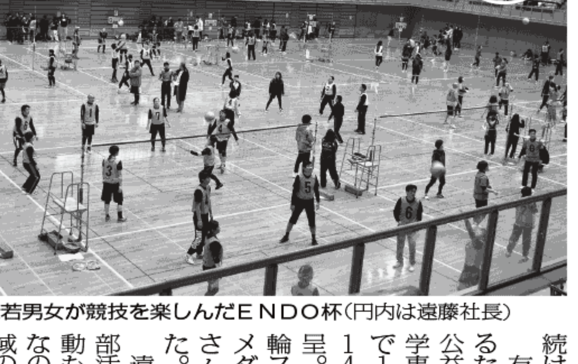
大会発足は、遠藤栄次郎会長が協会幹部から「バレーボール普及のため協力してほしい」と懇願されたのがきっかけ。当時、山形県ではソフトバレーの知名度は低く、大会もなかった。同社は大会づくりを快諾した。1993年の第1回大会の参加者数は約500人だったが、大会をきっかけに競技人口が広がり、第8、9回大会では1500人を超えた。遠藤社長も若いころには遠藤商事チームの一員としてコートに立ったことも。その後、体育の授業に採用する学校も現れ、大会はソフトバレーの普及に大きく貢献した。

スポーツ振興支援を広げ恩返し

山形では一定の経済基盤を築き上げた企業がなにかしらの社会貢献を行う風土が根付く。遠藤社長は「地域の人に選ばれて商売を広げることができたのだから、地域に恩返ししていこうというのが会社の一貫した考えだ」と話す。遠藤会長は95年から9年間、山形県体育協会（現県スポーツ協会）の会長を務めた。全国の体協で初の民間人会長だったこともあり、スポーツ振興のための支援を加速する。サッカーJ2のモンテディオ山形のチーム設立に尽力し協賛してきたほか、プロバスケットボールチームの支援も続けている。

有能な若い力を育てるため95年に設立した公益財団法人エンドー学事振興会は、これまで152団体に計6614万円の助成金を贈呈。その中から冬季五輪スピードスケート銅メダリストの加藤条治さんらが育っていった。

遠藤社長は「高校の部活動や文化団体の活動も運営は厳しいようなので、これからも地域のためにできるだけ応援を続けていきたい」と話している。



老若男女が競技を楽しんだENDO杯（円内は遠藤社長）

神奈川　こだわりの米を販売　宇山商事

宇山商事（本社・神奈川県秦野市、宇山一徳社長・コスモ系）が顧客に自信を持って販売する金メダル商品は「お米」だ。

同社が米の販売を始めたのは100年以上前で、現社長の曾祖父の代まで遡る。その後、プロパンガスを取り扱い、SSをスタートさせたのは47年前。最近ではミネラルウォーター「アクアクララ」の販売と専用サーバーのレンタル事業をはじめ事業領域を広げている。

「我が社にとっても米は最も歴史が古いものの、年々販売量が減少している」と宇山社長。大きな方向転換の必要性を感じ、売り方や取扱商品を見直した。

"農家と提携"で近隣店と差別化

土、水、肥料などに徹底的にこだわり抜いて生産している農家グループと提携することで、近隣の店では扱っていない米を仕入れられるようになった。玄米を1㌕単位で販売するようにし、店内に精米機も設置した。売場には品種ごとに、生産者の写真と名前、柔らかさ・粒の大きさ・甘味・香り・粘りといった米の特徴に加え、農薬軽減値、有機肥料使用量がわかるように表示している。また、店頭販売だけでなく配達を差別化・強みにしている。人手不足や採算性から配達をやめる米屋が多い中、同社はミネラルウォーターや灯油と組み合わせて効率的に配達し、共稼ぎ・高齢者世帯から喜ばれているという。

「米は味を知ってもらうことが大事」と話す。SSでは30個スタンプを集めると500円分のクーポン券をプレゼントするスタンプカードサービス（1千円給油するごとにスタンプ1個付与）を行っていたが、景品を米1㌕分に変更した。すると「美味しい米を買いたい」と米目的に来店する客が増えたという。「SSでの販促や口コミで少しずつ販売が伸びている。本当に良い商品なので営業を強化していきたい」と、米の拡販に意欲的に取り組む。

宇山社長は米の売り方・品揃えを一新

静岡　パリ五輪目指す選手と契約　第一商事

未来のオリンピアンを地元からサポートしようと、第一商事（本社・静岡県磐田市、清水聖也社長・JXTG系）は昨年8月、自転車BMXフリースタイル・パークの密岡奏央選手とスポンサー契約を結んだ。遠征などに使う車両のガソリン1年分を支援する。

パークは自転車を巧みに操り、ジャンプ台などを使って制限時間内に技の難易度や正確性を競う。

原石を埋もれさせてはいけない

密岡選手は同市立南部中学1年生の12歳ながら、昨年4月に行われた世界大会アマチュアクラスで5位入賞を果たした有望株。2020年の東京五輪は年齢制限で出場できないため、24年のパリ五輪を目指している。

応援契約について清水社長は、「地元に恩返しをしたいという気持ちと、地域全体で支援する輪が広がるきっかけになれば」と語る。社長の次男は密岡選手と幼馴染。「家も近所で、練習する姿もずっと見てきた」と特別な思いもある。密岡選手の自宅の庭には、父・信也さんの手作り専用パークがあり、平日はそこで練習している。

週末は父親の車で神奈川や三重、京都にある練習場に出向きトレーニングに励む密岡選手。清水社長は「SSを運営しているので、移動に必要なガソリンを提供して手助けしたい」と、地元の逸材の応援に手を挙げた。密岡選手は「サポートはとてもうれしい。遠征にたくさん行ってパリ五輪に出られるように頑張る」と話している。

清水社長は全国高校総合体育大会（インターハイ）のソフトボール男子で、ベスト16入りした経験を持つ。「どのスポーツも高いレベルを狙うには周りのサポートが大事。原石を埋もれさせてはいけない」と考えている。

「最近、密岡選手がパリ五輪の強化指定選手に選ばれたといううれしい知らせが届いた。五輪に出場したら、社員旅行はパリにして皆で応援に行きたい」と熱い期待を寄せる。磐田の期待の星とともに、パリ五輪の切符をつかみにいく。

ガソリン1年分のボードを手に、スポンサー契約を結んだ第一商事の清水社長（左）と密岡選手

山梨　コーティング技術で全国大会へ　穴水向町店

カーコーティングの①作業の正確さ②作業時間の短さ③仕上がりのきれいさ―を競うため、全国から1661人が参加した『第6回2019年キーパー技術コンテスト』で、穴水（本社・甲府市、西川一徳社長・JXTG系）Dr.Drive向町店の鶴田宏平さんは山梨代表の看板を背負い、初めて王座をかけた全国大会の舞台に臨んだ。

同コンテストは後継者育成の観点から、全国大会に2度出場した選手は「殿堂入り」として順位にかかわらず次年度以降の出場資格を失う。惜しくも今回は6位以内の入賞は逃したが、全国大会経験者が多く出場する中での奮闘となった。

原動力はお客様の"感動と感謝"

そんな鶴田さんの技術指導に当たったのは、別店舗で店長を務める武井征矢さん。2017年、18年と2年連続で山梨県トップの座に輝き、18年大会ではファイナリストに選ばれ、全国8位の成績を収めたまさにスペシャリストだ。

給油やピット作業などの日常業務のかたわら、武井さんの指導で練習を重ねていた日々を「コーティングをやり始めたころから、基礎からしっかりと教えていただいた。いわばプロスポーツ選手に一から教わるようなもので大変心強かった」という。

いかにお客さんを待たせず、完璧に仕上げるか―。鶴田さんを動かす原動力は、お客さんからの"感動と感謝"。「どうやって付加価値を見つけるかにやりがいを感じる。お客さんの＝ありがとう＝の声も励みになり、わざわざコーティングのためだけに来てくれる市外のお客さんもいる」と語る。

25歳と若手ながら、SSに務めて丸7年。車が好きでこの業界に入ることを決めた。次年度を見据えて「初めての大会だったので緊張したが、県チャンピオンとして優勝したときの喜びは大きかった。次回こそ全国優勝を目指して頑張りたい」と気合十分だ。

鶴田さんのユニフォームには「技術コンテストチャンピオン」の刺しゅうが輝く

堂々とSSに掲げられた県チャンピオンの横断幕

人は、無限のエネルギー。
出光昭和シェル
出光興産株式会社

我が社・SSの金メダル

～地域にさん然と輝く取り組みを紹介～　全国企画

東京オリンピック・パラリンピックイヤーとなる2020年の全国企画を飾るのは、『我が社・SSの金メダル』。①水産王国稚内を支えてきた販売業者②地域貢献でソフトバレーボール大会を後援する販売業者③金メダル級のお米を販売する販売業者④コーティングの全国大会に山梨チャンピオンとして出場したSSマン⑤24年のパリ五輪を目指す中学1年生を支援する販売業者⑥全国制覇を果たした軟式野球部を持つ販売業者⑦洗車の技術と顧客管理で圧倒的な実績を上げるSSウーマン⑧シェルのリテーラー部門世界一となった販売業者⑨旧銀行の建物を維持・管理し、町おこしを支える販売業者―という、9つの地域にさん然と輝く金メダル級の取り組みを紹介する。

愛知　軟式野球部・全国制覇4回　大森石油

天皇賜杯や国体優勝など全国制覇4回―。輝かしい戦歴を誇る軟式野球の名門・大森石油（愛知県一宮市、大森輝英社長・JXTG系）。創業142年を迎える老舗石油販売会社の野球部が強豪チームに成長した背景には「野球を通じて人材を育て、全社員が一体感を持つ」という大きな目標があったから。会社の全面支援と地域に広がる勝利への期待。その期待を一身に受け、チームは"強い精神と高い技能で結果を残す"を合言葉に、SSと球場とを往復しながら懸命に汗を流す。2020年、オリンピックイヤーに目指すのはナインの胸を飾る全国優勝5度目の金メダルだ。

1877年に菜種搾油販売で油を手掛け、1928年には県西部で初のガソリンスタンドを開設。戦後間もない51年には、名古屋市内に本格的大型SSをオープンさせるなど社業を伸ばしてきた。野球部は、プロ野球全盛期の64年に「社員も地域もだれもが興味を持つ活動を」と創設された。

"勝つ喜び"が良い人材育てる

とりわけ力を注いだのがのちに4代目社長として愛知石商・協理事長、全石連副会長などを歴任した大森一人氏（故人）。創部当時、課長職だった大森氏。3代目社長が「音楽部」を創り市民に吹奏楽の魅力を伝えた企業文化を引き継ぐとともに、自らは監督として野球部強化に力を注いだ。野球経験のある若手社員を集め、練習や試合遠征などすべて勤務・出張扱いで野球に没頭させた。選手が野球の時間は周りの社員がその穴を埋めるなど全社挙げて環境を整えた。

その結果、チームは徐々に強くなった。そして大森氏が社長だった94年、大手企業の強豪チームなどを次々と撃破、創部30年でついに国体で優勝、全国の頂点に立った。96年と2003年には「全日本軟式野球大会」で悲願だった『天皇賜杯』を獲得。同杯2度目の年には国体でも優勝し、大森石油の名を不動のものとした。

年々勝利のハードルは高くなるばかりだが、「勝負にこだわり、勝つ喜び、結果を出してこそいい人材が育つ」を信条に、5代目・輝英社長の指揮のもと、堀田真監督以下20人の選手は地域や社員の暖かい声援を受けながら、今年も頂点の天皇賜杯を目指す。

中部大会で優勝した大森野球部

和歌山　スーパー油外収益レディー　御坊南海バス小野SS

和歌山県御坊市に本社を置く御坊南海バス（佐伯一也社長・コスモ系）の小野SSに勤務する川口沙也加さんは入社8年目。同社にとってはまさしく「金メダル」を渡したくなるスーパー油外収益レディーだ。学生時代にアルバイトでSSを経験したが、就職は他業種へ。SSの活気とサービスの楽しさが忘れられず、SSで働くことを熱望し、同社に雇用された経歴を持つ。

川口さんのキャリアがすごい。乙四資格は当然、女性保有者が少ないキーパー1級を5年前に取得。いまや「洗車は命」とまで言い切るほどの自信と技術力を持つ。

「お客様に車をお渡しするときに、自分の車がきれいになったと言わせるのは素人作業。プロの技術でびっくりさせてこそ本物」と強調する。

南海電車系列のバス給油などの法人客も多いが、なんといっても地元の顧客が来店する頻度が極めて高い。フルSSの強みで、比較的年齢層の高い顧客のカーケアニーズに応えている。

神洗車で信頼をがっちりと掴む

川口さんはだれにでも笑顔で、丁寧な対応を心掛ける。顧客からは「沙也加ちゃん」と呼ばれ、川口さんを見込んで洗車コーティング会員になったというファンは増えるばかりだ。川口さんの"神洗車"待ちでセールスルームがあふれかえる。

「出来上がった車をお渡しするときのお客様が満足される瞬間が大好き」と笑顔で語る。当然のように、顧客の来店頻度も把握している。「きょうはAさん、明日はBさんとCさん」とそらんじながら予定を立てて、コーティングの段取りを決める。その予定に沿ってほぼ来店する顧客に対応する川口さんを、同SSの山端良幸所長も感心しきり。「僕は油外の目標金額設定をするだけ。洗車は主に川口さんが顧客ごとにブレイクダウンしてチャレンジしてくれる」。そのおかげで油外収益があと一歩で1㍑あたり20円に達するという。油外は所長、男性社員、川口さん、男性アルバイトの4人で頑張るが、6割を洗車が占め、その半分は川口さんの実績によるものだ。

洗車メニュー表でセールスする川口さん

大分　文化財を守り町おこし　大分石油

大分県豊後高田市は古くから交通の要衝として繁栄した。地元の野村財閥は1933年にこの地に『共同野村銀行』事務所を建設したが、近年は利用されないまま廃墟同然になり、解体されることになった。

これを聞いた大分石油（本社・大分市、出光昭シ系）の永岡惠一郎相談役と壮三社長は心を痛め、「豊後高田が誇る文化資産を守りたい」と2004年に買収した。

永岡家は代々廻船問屋で、相談役は自ら「宇佐神宮・国東半島を世界遺産にする会」の会長を務め、永岡社長も少年時代を過ごした思い出の地とあって、この地への"おもい"は強い。

銀行は昭和30年代の町並みを再現して年間30万人の観光客が訪れる「昭和の町」の中心部。永岡社長は「地域の歴史を伝える生き証人」として、『お金の展示館』を開設する。

歴史を伝える『お金の展示館』

銀行は約88平方㍍の店舗に居宅や倉庫が併設。昭和初期の『モダン設計』で、吹き抜けの店舗には自然光があふれ、中央に鋼製模様欄干の出入り口、上壁には装飾円柱があり、当時の繁栄ぶりを物語る貴重な様式を備え、国の登録有形文化財に指定されている。

収蔵品は永岡社長が自ら収集したものだが、趣旨に賛同する各地の人からの寄贈も多く、数万点を数えそう。昭和期の古い硬貨や紙幣が中心で、旧満州国で発行された紙幣、戦時下にフィリピン、インドネシアで日本が発行した『軍票』など貴重なものばかり。金庫室では『1億円』の重さ（約10㌔、模擬札）も体験でき、現在のお金と両替えできる旧100円札なども展示。"昭和世代"はもちろん、学生や若い世代も多く、年間約5万人が入館する。

入場は無料。古い建物なので多額の維持費も必要だが、すべて大分石油が負担している。永岡社長は「この地の文化財を大切に残し、歴史を伝えることは若い世代への生きた教材であり、地域の活性化にもつながる。社是に『社会に貢献することを喜びとします』と掲げており、メセナ活動（企業の文化支援）として大切に続ける」と話している。

「地域の文化財を大切にしたい」と話す永岡社長。『モダン設計』の銀行店舗には、広いガラス窓から明るい日差しが降り注いでいる

多くの観光客が集まる『昭和の町』のメイン道路に面した『お金の展示館』

広島　シェルリテーラー世界一　山陽石油

少子高齢化、若者の車離れなどでSSを取り巻く環境は厳しさを増しているが、厳しい競争を勝ち抜くため、長きにわたりたゆまぬ努力を続け、お客様へのサービスの提供に磨きをかけている会社がある。広島の大野石油グループの山陽石油（広島県福山市、大野徹社長・出光昭シ系）は今年、世界中のシェルグループのリテーラーの頂点に立ち、その優れたサービス力を全世界に披露するとともに、今後も一層のサービス向上に努めることを誓う。

このコンテストはシェルのプログラム「PMtDR」（People Make the Difference Real）に基づき、研究開発・製造・販売などの各部門で世界中のシェルグループの企業が競い合うもので、日本の出光昭和シェルでは7年連続でリテール、いわゆるSS部門にエントリーした。調査には年4回、世界統一基準の覆面モニターが入り、いつ行っても、どのSSに行ってもグループの基準を満たし、さらに顧客を増やしていることを前提に、V－Powerやヒリックスオイルなどの商品説明がしっかりできているかなどで審査される。

日々の積み重ねが最高の結果に

まずは国内予選を経てカントリーリテーラーという日本代表の座を獲得。基準を満たした国内のリテーラー総勢20社40人で決戦の地シドニーへ向かった。あくまで日本代表は山陽石油。実は人間が差別化商品ということで表彰はすべてSSではなく大野社長個人が受ける形となっていた。最終審査は世界を南北アメリカ、ヨーロッパ、アジア、中国、ライセンスマーケットの5つに分けて行われた。日本はライセンスマーケットに属し、その中でトップとなり、最後は5つの地区の中のチャンピオン、すなわち世界一を獲得するに至った。決定の瞬間はチームジャパン40人全員でその喜びを分かち合った。「やはり世界一というのは格別」と大野社長。「社員一人ひとりが世界の頂点を目指すという明確な目標を持って日々の仕事に取り組んだことが、今回の成果に結びついたと思う。これからも世界一の自信と自覚を持って、地域の中で存在感を発揮していきたい」と意欲を見せる。

世界一を決めトロフィーを手に喜ぶ大野社長（右から2人目）

ココロも満タンに
コスモ石油

コスモエコカードは、
ガソリン代が節約できる、だけのカードではありません。
それは、エコ活動への小さな入り口です。
コスモ石油がずっとつづけてきた、さまざまな環境活動に、
年500円の寄付金で、参加することができます。
未来が笑顔でありますように。地球が笑顔でありますように。

あなたのエコの、
はじめの一歩。
コスモエコカード。

災害時協定＝全179市町村のうち155市町村が締結

優先供給前提条件『平時からの配慮』の実態

北石連（伊藤豊会長）が北海道と「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」を締結したのは2011年12月。これを契機に各自治体も関係地方石協との連携強化に動き、昨年９月末までに全179市町村のうち155市町村が災害時協定の締結を済ませている。しかし、優先供給の前提条件になる「平時からの配慮」を十分に受けていると感じる組合員はどれほどいるのか。今後の道の取り組みについての見解を引き出した決算委員会の様子を紹介する。

自民党道議団に平時からの配慮の実現を求める河辺北石連副会長

団体政策懇談会

道議団に窮状直接訴え

受注機会「特段の対応」を要望

北石連の河辺善一副会長（道油政連会長）と前川正一専務理事は昨年10月7日、自民党道連が北海道議会庁舎で開いた「団体政策懇談会」に出席。災害時協定を締結している道の各部局・機関による平時からの配慮がなかなかみえてこない官公需問題について要望した。

自民党からは田中芳憲道連政調会長はじめ道議会議員11人が出席した懇談会で、北石連執行部が道議団に業界の窮状を直接訴えるのはこれが初めて。

河辺副会長はまず、一昨年の胆振東部地震とそれに伴うブラックアウトで各地の組合員SSが的確に災害対応したことを強調。そのうえで官公需問題に言及し、「日ごろ付き合いのない中で、災害時だけ燃料を持って来いと言われるのは理不尽」と述べ、平時からの調達の実現に向けて協力を求めた。

引き続き、前川専務が胆振東部地震での石油販売業界の対応を詳しく説明し、全国各地の石油組合が自治体など取り組んでいる官公需関係の好事例を紹介。さらに、一般入札で地元外業者が落札するケースが相次ぐなどといった道内での官公需の実態と課題を説明したうえで「SSが地域の防災拠点としての役割を果たしていくためにも、災害時協定に参加している組合員の受注機会確保について特段の対応を願いたい」との要望（別掲）を読み上げた。

これに対し、田中政調会長は災害時協定と官公需がセットになった仕組みについて「理解した」と述べ、「それぞれの議員がこの要請を地元に持ち帰り、議論のベースに活用していきたい」と今後の検討を約束した。

決算特別委員会

随意契約実績が極めて少額

鈴木知事の見解要求

団体政策懇談会で北石連の要望を聞いた自民党道連は、即座に行動に出た。約1ヵ月後の昨年11月13日に開催された道議会の決算特別委員会で、自民党・道民会議の佐藤禎洋委員が質問に立ち、道と災害時協定を締結している北石連の組合員に対する配慮について説明を求めた。佐藤委員は随意契約実績が極めて少額にとどまっていることなどを指摘し、この問題に今後どのように取り組むのか知事の見解を要求した。

佐藤委員はまず、災害時での燃料調達を確保するための販売業者との災害時協定の必要性を述べたうえで、道が災害時協定を結んでいる北石連と傘下18地方石協の組合員に対する具体的な配慮について説明を求めた。

契約実績について道は、各地方石協との随意契約実績が2018年度内で6件、約6万円の少額契約に過ぎなかった状況を回答。佐藤委員は県や国の機関と災害時協定を締結し、随意契約で燃料供給をしている佐賀石商の事例を紹介し、同様の取り組みができないのか見解を求めた。

この質問に対し道は、佐賀県の事例について「県石商傘下のSSが県内全域をカバーし、給油の利便性が高いことなどを理由として、県の燃料供給を一括で同組合と随意契約していることを承知している」としたものの、「石油組合との随意契約については事業執行部局の判断に委ねられている」と答えるにとどまった。

引き続き、佐藤委員は北石連、地方石協、組合員との平時からの随意契約を含めた継続的な燃料調達の重要性を強調。そのうえで、災害時の安定的な燃料油確保に向けての今後の対応を質した。

道の答弁では、北石連との平時からの連携強化を進めていることを説明。「事業執行部局に対し、協定の重要性に関する理解促進や推進方針の周知・徹底などを通じてこうした事業者への配慮に働きかけていく」と述べた。

佐藤委員は道の取り組みが「従来とあまり変わらない」と指摘し、「この件に関し、具体的にどのように取り組むのか」と改めて知事の見解を要請した。

決算特別委総括質疑

鈴木知事

事業執行部局へ通知発出

災害時の安定供給に努める

佐藤委員が知事の見解を要求した決算特別委員会から約1週間後の11月21日。道議会の決算特別委員会総括質疑が行われ、今度は自民党・道民会議の清水拓也委員が質問に立ち、鈴木直道知事の答弁を求めた。

清水委員は前回の佐藤委員の質問に対する道の答弁で、道関係では国や他県の例でみられるような災害時協定を結んでいる業界団体と一括して随意契約を行うケースが極めてまれであることが明らかになったことを指摘したうえで、「今後も予想される自然災害に備えるため、従来の分離分割発注方式に加え、国や他県で進められているような石油組合などとの随意契約による平時からの安定供給体制構築に取り組むなど、（中小企業の受注機会確保）推進方針の運用を見直す考えがないのか」と質した。

これに対し知事は「今後、災害時協定を締結している事業者について契約実態を調査するとともに、庁内連絡会議を通じて、協定の重要性を改めて説明し、法令等との整合性を確保しつつ、官公需適格組合である事業者との随意契約の検討を促すほか、事業を執行する各部局に対し、その旨通知を発出するなど災害時の安定的な燃料供給の確保に努めていきたい」と答弁した。

引き続き、清水委員は、実際の災害発生時に住民の避難誘導や消防活動などを担ったりするのは市町村であることを指摘。そのうえで、知事の答弁にあった道の対応方針などを市町村にも示して、それぞれの地域での燃料供給体制強化を促すことを要請した。

再び答弁に立った知事は、昨年9月末までに道内全179市町村のうち155市町村が地元の地方石協などと災害時協定を締結している状況を説明。また、災害時に協定を締結している中小組合員が供給能力を十分発揮できるよう、市町村に対し、道の推進方針や国の基本方針を周知して「これらの事業者への受注機会の確保・拡大について配慮を要請してきた」と強調。今後の対応としては、「市町村の取組状況を把握しながら、庁内に発出する予定の道の通知の考え方などを示すなどして、協定を締結する中小企業の受注機会の確保や拡大を通じ、災害時の安定的な燃料供給の確保が図られるよう、努めていく」と述べた。

官公需に関する北石連からの要望

○私ども石油販売業者が供給を担う灯油やガソリンなどの石油製品は、道民の方々の生活や地域の産業になくてはならない正に地域のライフラインであり、常日ごろから社会的使命を痛感しながら安定供給に万全を期しているところ。

○東日本大震災の経験などを踏まえ、当連合会は北海道との間で「災害時における石油類燃料の供給等に関する協定」を締結し、道内で災害が発生すれば、傘下の事業者が緊急車両や災害対策上の重要施設、避難所、医療機関および社会福祉施設などへの優先供給のほか、帰宅困難者や被災者などに対し、SS施設や災害関連情報の提供などの支援を行うことになっている。

○しかしながら、石油販売業者のほとんどは、経営基盤のぜい弱な中小企業であり、近年は大変厳しい経営環境などから廃業に追い込まれるケースもあり、また、現在営業を続けているSSについても経営状況は極めて厳しく、先行きに不安を抱えながら事業を続けているというのが実態である。

○ついては、国の方針である「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」が大幅に改正され、「石油組合が国または地方公共団体との間で災害時の燃料供給協定を締結している場合には当該協定を締結している石油組合および当該協定に参加している中小石油販売業者の受注機会の増大に努めるなど、中小石油販売業者に対する配慮」が明記されたところ。北海道においては、これまでも北海道と防災協定を締結する中小企業者などに対して種々配慮をいただいているところではあるが、道内における種々災害などに対する万全を期した対応をするためにも平時における燃料調達について、国の基本方針に沿った配慮を賜りたいと存ずる。

○SSが地域の防災拠点としての役割を今後とも果たしていくためには、行政の支援が是非とも必要であり、防災協定に参加している参加組合員の受注機会確保について特段の対応をいただけるよう改めてお願い申し上げる。

謹賀新年

北海道石油業協同組合連合会
北海道石油商業組合
会長 理事長　伊藤豊
副会長 副理事長　河辺善一　／　副会長 副理事長　渡邉宏海
〃　菅原耕　／　〃　原谷真人
札幌市豊平区平岸1条6-3-47（北海道石油会館）
電話　822－8111番

北海道石油政治連盟
会長　河辺善一
副会長　高橋勝坦
〃　吉国知識
〃　対馬健一
札幌市豊平区平岸1条6-3-47（北海道石油会館）
電話　822－8111番

官公需適格組合
札幌地方石油業協同組合
北海道石油商業組合札幌支部
理事長・支部長　河辺善一
副理事長 副支部長　伊藤豊　／　副理事長 副支部長　川山和重
〃　大越克巳　／　〃　荒井喜和
〃　杉澤謙次郎
札幌市豊平区平岸1条6-3-47（北海道石油会館）　電話 822－8114番

小樽地方石油業協同組合
北石商小樽支部
理事長 支部長　杉江俊太郎
副理事長 副支部長　種谷健一
〃　上参郷光祐
〃　川山和重
ほか組合員一同
小樽市稲穂二丁目二十二番四号（樽石ビル六階）
電話　㉓七一五一番

函館地方石油業協同組合
北石商函館支部
理事長 支部長　渡邉宏海
副理事長 副支部長　本間和幸
〃　高橋信二
〃　白尾欣也
〃　河波巌
〃　久米田行
〃　小泉孝章
ほか組合員一同
函館市大手町五番十号（ニチロビル）
電話　〇一三八－二三－四四二六番
FAX　〇一三八－二三－四四二九番

旭川地方石油販売業協同組合
北石商旭川支部
理事長 支部長　吉国知識
副理事長 副支部長　後藤論一
〃　谷口清貴
〃　上倉善身
ほか組合員一同
旭川市常盤通一丁目（道北経済センター内）
電話　二二－〇四四四番
FAX　二四－〇七五〇番

官公需適格組合
胆振地方石油販売業協同組合
北石商胆振支部
理事長 支部長　濱中實
ほか組合員一同
室蘭市中島町一丁目九番五号
ランフォート中島一〇三号
電話　〇一四三（46）二三五二番

官公需適格組合
帯広地方石油業協同組合
北石商帯広支部
理事長 支部長　高橋勝坦
副理事長 副支部長　梶竹征
〃　平征浩
〃　青柳照夫
ほか組合員一同
帯広市西三条北一丁目二十の二
電話　〇一五五－二二－一二五五番

官公需適格組合
釧根地方石油業協同組合
北石商釧根支部
理事長 支部長　豊田高明
ほか組合員一同
釧路市大町一丁目一番一〇号大町ビル三階
電話　〇一五四－四一－六八一八
FAX　〇一五四－四一－三二六五
E-mail：senkon21@arion.ocn.ne.jp

官公需適格組合
宗谷地方石油業協同組合
北石商宗谷支部
理事長　菅原耕
副理事長　石原幸一
〃　安田龍平
ほか組合員一同
稚内市中央五丁目七番十三号
電話　二三－二七六七番

北見地方石油業協同組合
北石商北見支部
理事長 支部長　原谷真人
副理事長 副支部長　檜山幸夫
〃　石崎進
〃　田尾航太
〃　新谷光一
〃　塚田光信
〃　中川寿一
ほか組合員一同
北見市北一条東三丁目二番二号
電話　二三－四五八二番

空知地方石油業協同組合
北石商空知支部
理事長 支部長　米倉慎一
ほか組合員一同
〒073-0025　滝川市流通団地三丁目四番二号
電話　〇一二五－二四－六七六八番
FAX　〇一二五－二四－六七六八番

南空知地方石油業協同組合
北石商南空知支部
理事長　武蔵輝彦
副理事長　上山浩一
〃　北島嗣之
〃　大西健夫
ほか組合員一同
事務局　岩見沢市四条西四丁目八番地　エスエービル二階
電話　〇一二六－二二－五二九三番

官公需適格組合
留萌地方石油業協同組合
北石商留萌支部
理事長 支部長　対馬健一
副理事長 副支部長　澤井篤司
〃　石山公介
〃　石黒朋幸
専務理事　籏内武
ほか組合員一同
留萌市本町三丁目五四番地
電話　〇一六四－四二－七三一五番

日高地方石油業協同組合
北石商日高支部
理事長 支部長　奥田宗一郎
副理事長 副支部長　佐藤尚武
専務理事　中山智仁
ほか組合員一同
浦河町大通一丁目（浦河商工会議所内）
電話　〇一四六－二二－二三六六番

官公需適格組合
上川北部石油業協同組合
北石商上川北部支部
理事長 支部長　常本照也
副理事長 副支部長　斉藤みゆき
〃　木原俊行
〃　木賀義友
ほか組合員一同
名寄市西一条南八丁目
電話　〇一六五四－二－三九六六番

官公需適格組合
苫小牧地方石油業協同組合
北石商苫小牧支部
理事長 支部長　阿部明弘
ほか組合員一同
苫小牧市元中野町四丁目一番五号
電話　三三－八五一五番
FAX　三二－一九七九番

富良野地方石油業協同組合
北石商富良野支部
理事長 支部長　岸英夫
副理事長 副支部長　津山純一
〃　横川昭
ほか組合員一同
富良野市本町四番三十号
電話　二三－二四一二番

官公需適格組合
紋別地方石油業協同組合
北石商紋別支部
理事長 支部長　薩田和明
ほか組合員一同
紋別市幸町五－一－二四
電話　二四－二〇六一番

千歳地方石油業協同組合
北石商千歳支部
理事長 支部長　中川一寿
副理事長 副支部長　松田和郎
ほか組合員一同
〒066-0077　千歳市上長都一二八番地九
電話　二二－二八八七番
FAX　二九－七一五一番

全道石協事務局連絡会
会長　籏内武

電気、ガスが止まったら…冬の災害に備える

北海道特集

大きな自然災害の発生が相次ぐ日本列島。一昨年9月の「北海道胆振東部地震」は、国内初となるブラックアウトを誘発し、離島を除く道内のほぼ全域が停電したことから道民の生活に大きな影響を与えたが、「もし、真冬に同じような事態が起きたら…」と考えると恐ろしい。冬期の災害時に欠かせないのは第一に暖房。石油連盟北海道石油システムセンターに、災害に強い機器を中心とした、最新の石油機器を紹介してもらった。

大停電で防災意識浸透

芯式ストーブが需要拡大

日本ガス石油機器工業会によると、胆振東部地震が発生した2018年9月の1ヵ月間で、道内における芯式ストーブの出荷台数は4万4951台に上った。17年1年間での出荷台数3万3381台を上回る台数で、この後しばらく、ホームセンター（HC）などの店頭では品薄の状態が続いた。

北海道のような寒冷地では、一般的に石油機器は設備型のFF式石油暖房機が使われているが、このタイプは電源が必要で、停電時には使用できない。一方、芯式ストーブは持ち運びが可能で、電池不要で着火できるため、道内18地方石協と協力して各自治体を訪問。災害に強い石油機器の平時からの使用を提案する活動を続けている。

この活動が実を結び、提案が受け入れられた事例が名寄市役所の灯油エンジン発電機（デンヨー）。14年8月に見舞われた未曽有の豪雨の経験などから、災害時の対応拠点となる市庁舎総務部の緊急用バックアップ電源をどうすべきか考えていたタイミングでの提案となり、市は導入を即決した。一昨年のブラックアウト時にも対策本部となった総務部のパソコン、コピー機、LED照明の電源を賄えたという。

災害時に避難所を開設しなければならない自治体からは、「煮炊き兼暖房用バーナー」（トヨトミ）に関心が集まっている。停電時には発電機や車載バッテリーなどの電源が必要になるものの、煮炊きではカップ麺100杯分のお湯を約25分で沸かすことができ、暖房では遠赤外線で広い場所を温めることができる優れもの。

稚内市では一昨年8月に宗谷地方石協の菅原耕理事長（瀬戸漁業社長・JXTG系）から、一個人としての寄贈を受けた。市は同9月1日に開いた「ふくしフェスタ」でこれを使って100人分のカレーを調理。火力は風にも影響されることなく、屋外でも役に立つことが検証できたが、奇しくもその5日後に発生したブラックアウトでは、幸いにも出番はなかった。

名寄市役所に設置されたデンヨーの「灯油エンジン発電機」

稚内市に寄贈されたトヨトミの「煮炊き兼暖房バーナー」

石連と自治体訪問

災害に強い石油機器PR

道石油システムセンターは2011年度から、道内18地方石協と協力して各自治体を訪問。災害に強い石油と石油機器の平時からの使用を提案する活動を続けている。

この活動が実を結び、提案が受け入れられた事例が名寄市役所の灯油エンジン発電機（デンヨー）。14年8月に見舞われた未曽有の豪雨の経験などから、災害時の対応拠点となる市庁舎総務部の緊急用バックアップ電源をどうすべきか考えていたタイミングでの提案となり、市は導入を即決した。一昨年のブラックアウト時にも対策本部となった総務部のパソコン、コピー機、LED照明の電源を賄えたという。

災害時に避難所を開設しなければならない自治体からは、「煮炊き兼暖房用バーナー」（トヨトミ）に関心が集まっている。停電時には発電機や車載バッテリーなどの電源が必要になるものの、煮炊きではカップ麺100杯分のお湯を約25分で沸かすことができ、暖房では遠赤外線で広い場所を温めることができる優れもの。

稚内市では一昨年8月に宗谷地方石協の菅原耕理事長（瀬戸漁業社長・JXTG系）から、一個人としての寄贈を受けた。市は同9月1日に開いた「ふくしフェスタ」でこれを使って100人分のカレーを調理。火力は風にも影響されることなく、屋外でも役に立つことが検証できたが、奇しくもその5日後に発生したブラックアウトでは、幸いにも出番はなかった。

手回し着火で明かり取りにもなるトヨトミの「レインボーぐるんPa」

ホームタンクからポリ缶への給油が簡単にできるホクエイの「こぼしま栓」

ダイニチの「石油ファンヒーター」はバリエーションも豊富

消費者セミナーの石油機器展示会は大盛況（昨年11月）

一般家庭向けは年々進化

「新しいものが出てこない。展示会の商品はいつも同じ」。消費者からこんなクレームが石油システムセンターに届いたことがあったという。しかし、「一般家庭向けの石油機器も年々進化している」と越後屋隆マネージャーは胸を張る。

例えば、ダイニチのFF式でも高級感のあるデザインのアンティーク調暖房機（トヨトミ）が女性の支持を受けている。薄型で先進的スタイルを持つ遠赤外線パネル搭載の「アグレシオ」（コロナ）、「ゼータスイング」（サンポット）も省エネ機能が評価されている。

省エネ型給湯・暖房ボイラー「エコフィール」は、「音の静かさ」や「灯油の臭いの低さ」などの満足度が高く、導入する家庭が着実に増えている。「エコフィール」を取り扱っているのはコロナ、サンポット、長府製作所、ノーリツの4メーカー。長府製作所の「自立防災型エコフィール」はバッテリーを組み合わせ、長時間停電になっても、4人家族が1日1回3日間、シャワーを使うことができる。バッテリーにはコンセントもついているので、スマホの充電などにも使用できる。

トヨトミのアンティーク調FF式ストーブはまるで暖炉のよう

長府製作所の「自立防災型エコフィール」は停電時にもシャワーが使える

明けましておめでとうございます

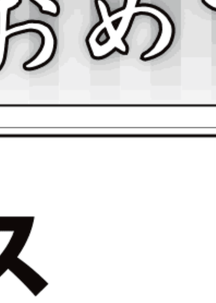
株式会社 アイックス
代表取締役　伊藤　一也
〒003-0026　札幌市白石区本通12丁目南3番10号　☎011－861－0196㈹

きたせき
北見石油販売株式会社
代表取締役　原谷真人
〒090-0834　北見市とん田西町378番地2
電話　(0157)33-3833
http://www.kitaseki.com/
E-mail:info@kitaseki.com

JXTGエネルギー株式会社特約店
札幌河辺石油株式会社
代表取締役社長　河辺善一
本　社　〒003-8520　札幌市白石区中央2条5丁目10番5号
電　話　011（860）6181

ボイラーでエネルギーコストを削減!!
SSのボイラー新設・更新に導入例急増中
洗車機・ロードヒーティングに高効率灯油ボイラー エコフィール!

排ガス中の熱を再利用　熱効率が85%→95%にアップ。
これまでのボイラーに比べて 年間約370ℓの灯油を節約できます。
※年間給湯負荷約112GJで試算(札幌市) ※従来品・長府製作所PG_5202


業務用エコフィールのお問合せは
石油連盟 北海道石油システムセンター　〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3-20 時計台スクエアビル6階
ホームページ http://www.paj-hokkaido.jp　☎011-200-5055　FAX011-200-5056

人は、無限のエネルギー。
出光昭和シェル
阿部商事株式会社
代表取締役社長　阿部明弘
本社　苫小牧市柳町2丁目1番1号
電話(0144)55-2511　FAX(0144)55-3233

JXTGエネルギー株式会社特約店
瀬戸漁業株式会社
代表取締役社長　菅原　耕
本　社　稚内市中央4丁目4番10号　TEL 0162-23-4088
船舶配送センター　稚内市中央5丁目7番2号　TEL 0162-23-4087
中央給油所　稚内市中央4丁目4番10号　TEL 0162-22-5166
潮見給油所　稚内市潮見2丁目2番25号　TEL 0162-32-6582
グループ会社
宗谷共石油送株式会社（JXTGエネルギー稚内油槽所）

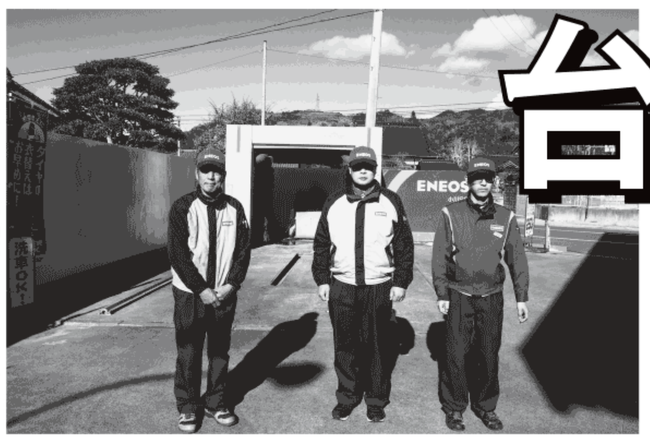
ENEOSは、東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーです。
TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL

小宮山印刷工業株式会社
代表取締役　小宮山　恒　敏
東京都新宿区天神町78
電話（3260）5211（代表）

健康で明るく楽しい毎日を♪
石油製品販売健康保険組合
理事長　荒木　敬一
常務理事　浜名　一
議員一同
健康診断を定期的に受診しましょう！
せきゆけんぽ北海道
札幌市豊平区平岸1条6-3-47
石油会館　011-832-9908

台風19号被災SS再起へ

昨年10月の台風19号豪雨とその後の大雨では福島、宮城、岩手の３県で河川の氾濫が相次ぎ、３県合わせて82ヵ所のＳＳが被災した。中でも宮城県丸森町と福島県いわき、郡山両市では設備が損壊する甚大な被害も出て再起が危ぶまれるＳＳもあったが、ほとんどのＳＳが年内に営業を再開した。大きな被害を受けながらも雄々しく立ち上がった３つのＳＳを紹介する。



営業を再開したSSに立つ西脇社長（左）とスタッフ

〝地域のため〟気力絞って　東北特集

福島県いわき市　西脇石油ＳＳ

浸水1.8メートル、泥に埋もれたＳＳ　応援受け営業再開

いわき市の夏井川流域の洪水で、市内では上流部にある小川町地区の西脇石油ＳＳ（ＪＸＴＧ系）は高さ１・８㍍まで浸水し、ＳＳもローリーも泥に埋もれ尽くした。

西脇大三社長は被災直後、ＳＳの惨状を見ても「絶対再建してみせる」と思っていた。

「地域のお客さんのためにも、従業員のためにも、被災後お世話になった支援者のためにも、やんなきゃ」と心に誓った。

どこから手を付けたらよいかわからない状況の中、一番最初に確認したのは地下タンク。大丈夫だった。次に廃油タンクなどから周辺に油が漏れ出していないか確認に歩いた。「農村地帯で地域の農家に迷惑をかけたら大変だ」。周辺を何度も歩いて、Ｕ字溝や田畑の状況を見て回った。

従業員みんなで泥のかき出しから始め、必死に働いた。営業再開が１日でも遅くなれば損害は膨らんでいく。ＪＸリテールサービスは東京から４人の社員を派遣し、泊りがけで手伝ってくれた。各種機器メーカーも計量機やＰＯＳのデモ機などを迅速に手配してくれた。被災確認から25日目の11月７日、想定より早く営業再開にこぎ着けられた。

２回目の取材に訪れた12月初め、西脇社長は１冊のノートを見せてくれた。ＳＳで起きたこと、その日やったことが細かく記録されていた。「○○さんからコロッケ６個」「△△さんからまつたけおにぎり10個」。友人知人からの差し入れも細かく記されていた。

「支援物資をいただいた方の中には知らない人も多かった。こんなにも応援してくれる人がいるのか。その気持ちがうれしかった」。落ち着いたらお礼に出向くため、名前や連絡先などを教えてもらった。

「大変な日々だったが、それよりつらいのは仕事を終えて灯りのない自宅に帰るとき」。３月まで二人三脚でＳＳを切り盛りしてきた妻かぬいさんが傍らにいない。７月に病で亡くなった。「生きていたら私以上にてきぱきと動いてくれていただろうに」と、しみじみ語った。

宮城県丸森町　斎藤石油商会ＳＳ

「なくなると困る」の声で奮起　本格復旧へ態勢構築

手作業でタイヤ交換を行う斎藤社長

福島県境に近い丸森町金山地区は、台風19号に伴う大雨で阿武隈川の支流から溢れ出した津波のような激流に襲われた。住宅地の道路のアスファルトは激流ではがされ、重い濁流となって斎藤石油商会ＳＳ（ＪＸＴＧ系）を襲った。計量機さえも流されたりひしゃげたりする壊滅的な被害だった。

２度目の取材に訪れた11月14日、斎藤良雄社長は手作業で乗用車のタイヤ交換をしていた。「地元のなじみ客から頼まれた。手でやると、こんなにひどい作業なんだなあ」と笑った。

ＳＳで無傷だったのは防火塀ぐらい。フィールドを埋め尽くした板状のアスファルトや土砂を処理し、サービスルームをきれいにするのにしばらく忙殺された。ようやく落ち着いて「これからどうすっかなあ」と思案した。ＳＳは自分の土地だし借金もない。廃業するのは簡単だった。

それでもＳＳに顔を出す地元客から「いつ始めるの」「ここがなくなると困るんだ」などと声をかけられると「やめる」と言えなくなった。「店閉めんのか」と聞かれると、「こんちきしょう。この商売で40年以上飯を食わせてもらってきた。やめていられるか」と気力を振り絞った。

灯油シーズン入りし、気が焦った。水没したローリーがしばらくの間は走れるとわかり、角田市のＳＳで灯油を汲ませてもらって、配達を始めた。

Ａ重油の納入先だった学校給食センターが再開すると、配送業者に頼んで納入を始めた。タツノ製の計量機を探してもらい、まずは灯油配達の態勢を構築した。

「私も65歳。銀行も簡単には金を貸してはくれまい。正直、補助金が出なかったら廃業するしかなかった」と斎藤社長。

本格的な復旧に向けて、新品の計量機などの機械類を揃える方向で動き出した。

「ＳＳ裏の自宅はＳＳが壁となったおかげで床上浸水だけで済んだ。もらった命だから、やれるところまで地区唯一のＳＳを守り、住民の期待に応えていきたい」と語った。

宮城県丸森町　「いなか道の駅やしまや」ＳＳ

客がくれた立ち上がる勇気　ローリー配送から新たな挑戦開始

壊れた計量機だけが残ったＳＳに立つ八島代表。防火塀の先に「いなか道の駅やしまや」が見える

宮城県丸森町の耕野地区にある「いなか道の駅やしまや」ＳＳ（八島哲郎代表・ＰＢ）はあの日、店の前の阿武隈川の越水で高さ４・５㍍の地下タンク通気管の先まで水没し、壊滅的な被害を受けた。「直後は立ち尽くすだけだった」と言う八島代表だが、「客のためにも再起する」と腹を決めた。

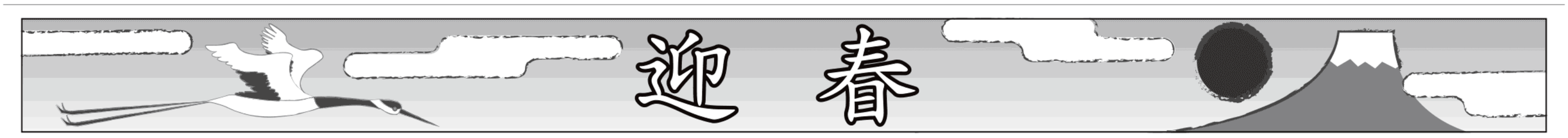
八島代表は取材に訪れた11月18日、ＳＳ隣で特産品などを売っていた商店「いなか道の駅」でテレビ局の取材に応じていた。柿小屋で始まる特産の干し柿「ころ柿」の皮むき作業を前にした下取材。話はあの夜の出来事に及んだ。

大雨の降る10月12日夜、消防団員として近隣住宅の土砂崩れ現場へ向かった。その途中、行く手の山が目の前で崩れ出した。２次災害の危険が大きいと判断し、やむなく退却。川沿いの国道、駐車場から10㍍近く階段を上った安全な造りの道の駅に避難した。ところが急激な増水であっと言う間に水没し、道の駅にも浸水が及んだ。上げられる物は店の２階に上げ、事態を見守った。暗闇の中、防火塀の先でＳＳが水没していく様子をうかがうしかなかった。

人口６００人余りの耕野地区で唯一のＳＳを経営してきた八島さんは９年前に道の駅を開店した。「人口減少でＳＳも先細りするだろうが、交流人口を増やせばなんとかなる」と考えた。春はタケノコ掘り、晩秋はころ柿作りの体験イベントなどが評判となり、ファンが増えていった。

今回の被災でも道の駅の泥かきを手伝ってくれたのは地元客たちだ。「正直心が折れ、やめてしまおうかと何度も思ったが、『頑張って』と励まし作業を手伝ってくれたお客さんやＳＳを生活の支えとしている地元民のためにもやらねばと心を奮い立たせた」と振り返る。

ＳＳでは計量機もタイヤチェンジャーもローリーもなにもかも泥水に埋まったが、高台に避難させて生き残ったローリーがあった。往復２時間かけて灯油や軽油を汲んでは客に届けるところから始めた。道の駅も11月30日に営業を再開し、新たな挑戦がリスタートした。



くらしの中に未来をひらく

www.kamei.co.jp

カメイ株式会社
代表取締役社長　亀井文行
〒980-8583　仙台市青葉区国分町3丁目1-18
TEL(022)264-6111　FAX(022)264-6020
■事業所所在地
札幌・釧路・青森・弘前・むつ・五所川原・野辺地・八戸・久慈・盛岡・沼宮内・北上・一関・岩泉・奥州・宮古・山田・釜石・仙台・石巻・大河原・塩釜・富谷・大崎・気仙沼・秋田・大館・横手・五城目・鹿角・山形・米沢・酒田・鶴岡・郡山・福島・白河・須賀川・石川・喜多方・いわき・南相馬・新潟・東京・つくば・磯原・日立・水戸・宇都宮・那須・高崎・太田・さいたま・国立・川口・千葉・柏・横浜・厚木・静岡・焼津・浜松・甲府・名古屋・金沢・大阪・高松・広島・福岡・鹿児島・沖縄
■海外事業所所在地（関係会社含む）
ニューヨーク・ニュージャージー・シカゴ・ロサンゼルス・サンノゼ・サンディエゴ・ダラス・ホノルル・バンクーバー・トロント・シンガポール・北京・上海・香港・青島・ミラノ・モスクワ・ウラジオストク・カムチャツカ・バンコク・マニラ・ハノイ

ＪＸＴＧエネルギー株式会社特約店
ヤマリョー
代表取締役　金山知裕
ヤマリョー株式会社　山形市流通センター三丁目６番地の５　ＴＥＬ．023-633-2323

全国コスモ連合会
会長　森　洋
北海道コスモ会
東北コスモ会
東京コスモ会
中部コスモ会
近畿コスモ会
中国コスモ会
四国コスモ会
九州コスモ会

―東北特集―

過疎地の供給守れ

存続へ向けた様々な取り組み

高齢化と人口減が進む東北の各地でSSの廃業が止まらず、地域住民の生活を脅かす「SS過疎」が現実のものとなりつつある。民間事業としてはなかなか成り立たない状況が生まれる中、宮城県内では公設民営SSや住民自治組織のSS経営など新たな枠組みで地域のSSを存続させる動きが出始めた。過疎地でSSを守ろうとする取り組みの現状を紹介する。

七ヶ宿町　便利屋商店・セルフ七ヶ宿SS

販売が好調なSSに立つ梅津社長と泉田さん

SS過疎対策として人口約1400人の宮城県七ヶ宿町が開設した公設民営SS「便利屋商店・セルフ七ヶ宿SS」がまもなく開業から1年を迎える。当初は販売が振るわなかったが、町が目指す交流人口の増加がSSの売上増につながってきた。

七ヶ宿町は宮城、山形両県をつなぐ羽州街道沿いにあった7つの宿場が由来。同SSは山形県高畠町から宮城県白石市に抜ける国道113号沿いの町役場近くに昨年1月オープンした。廃業したSSを町が買い取り委託営業していた旧SSの後継施設だ。

運営を受託するクリキク七ヶ宿（コスモ系）の梅津政志社長は「開業当初は売り上げが伸びず心配したが、ゴールデンウィークから急に伸び、これまでの平均月間販売数量は旧SSの倍近くにまでなった」と話す。

8月も好調で、観光シーズンの行楽客の給油が想定を大きく上回る。福島市―米沢市間が無料の東北中央道の開通で、山形側から訪れる客が予想以上に多い。逆に台風19号豪雨による土砂崩れで白石市に向かう区間の113号が不通になり、宮城側から入る行楽客の車がぐっと減ると、SSの売り上げも一気に落ちた。交流人口がSSを支える構図だ。

地域住民ではセルフ給油になじめない高齢者もいるが、スタッフが丁寧な接客で応対しているのが好評だ。効率営業を目指し平日に設けた定休日への不満も解消されつつある。町内の工事現場への軽油配送や各家庭への灯油配達も順調。減価償却負担がないこともあり、収支は早々と黒字になった。

スタッフのうれしいニュースもあった。町の地域おこし協力隊に応募し町内で働きだした夫とともに移住し、SSで開業時から働く泉田歩美さんが9月の危険物取扱者試験に合格した。「なんでも制限なく応対できるようになり、自信を持って仕事ができるようになった。早く一人前になれるよう頑張ります」と語る泉田さんの傍らで、梅津社長が目を細めた。

公設民営化から1年　行楽客給油で売上増

栗原市　栗っこライフサービス・畑岡SS

「週2日営業」が奏功

廃止寸前、一転黒字へ

営業日には給油客がひっきりなしに訪れる

宮城県栗原市若柳（旧若柳町）に、赤字続きで廃止寸前まで行きながら地元の反対の声に応えて存続した結果、黒字転換したSSがある。起死回生の生き残り策は営業日を週2日に減らす奇策だった。

新みやぎ農協（栗原市）の子会社「栗っこライフサービス」が旧若柳町畑岡地区で営業する畑岡SS。「営業日」の水曜に取材に訪れると、軽トラックなど農家の車が待ってましたとひっきりなしに給油に訪れ、1人で店を切り盛りする男性スタッフは大忙しだった。

営業日は水曜と土曜の週2日。農家の繁忙期には営業日を増やすなど、顧客農家の事情にも配慮する。「当初は不満も出たが、1ヵ月前に翌月の営業日をポスターなどで告知するなどした結果、いまはすっかり定着した」という。

畑岡地区は田んぼが広がる田園地帯にあり、人口約1800人の過疎地域。2015年度までは人口減少を受けて売り上げが年10％ほど落ちていた。赤字は年間500万円に膨らみ、閉鎖が既定路線になった。

同社が14年度から存廃論議を始めると、地元農家からは強い反対の声が上がった。最寄りの登米市佐沼のSSは7㌔ほど離れ、不便になる。かといって生き残りの妙案は浮かばなかった。重い空気が漂う会議の席で役員の1人がつぶやいた。「SSは毎日営業する必要があるのかなあ」

この一言をきっかけに存続へ一気に動き出す。日曜を除く週6日営業していたのを週2日に減らして人件費を削減。給油油種は軽油とレギュラーガソリンに絞り、灯油は別のSSから配達する。16年2月、畑岡SSは新体制で存続した。

1営業日あたり50人だった給油客数は倍増。コスト管理を徹底した結果、わずかながらも黒字転換を果たした。

当面の課題は設備の老朽化だ。地下タンクは35年が経過し、配管なども含め5年後の更新に1千万円近くかかる。菅原秀一自動車燃料課長は「今後の存続には課題もあるが、できる限り農家の思いに応えていきたい」と話している。

丸森町　筆甫地区振興連絡協議会

地区唯一のSS承継

交付金受け総合サービス展開

地域住民との会話を楽しみながら給油する引地会長

人口約550人の宮城県丸森町筆甫地区では、住民自治組織の一般社団法人筆甫地区振興連絡協議会（引地弘人会長）が、廃業予定だった地区唯一のSSを引き継ぎ、営業している。最大の強みは、連絡協が町から交付金を受け、SS以外にも公民館や商店の運営、町役場の窓口事務などを請け負い、総合的な住民サービスを展開していることだ。

過疎地SSの生き残り策として「地域の総合サービス拠点化」が謳われるが、筆甫SSはまさにその先進事例だ。

強みが発揮されたのは丸森町を襲った台風19号のときだ。阿武隈川、支流の氾濫や至る所での土砂崩れで、町中心部から10㌔ほど離れた筆甫地区は孤立状態となった。電気も水道も止まり、自衛隊や警察も陸路では入れない中、SSスタッフを率いる引地会長は地元消防団員として住民の安否確認や逃げ遅れた人の避難支援に当たった。

発災からしばらくは大型ローリーが入れず、燃料在庫が底を突く寸前までいったが、引地会長は仕入先の元売、特約店、運送会社、役場関係者と会議を持ち、走行可能な福島県相馬市から入るルートの安全性を確認。発災から10日後に燃料を補給できた。

連絡協の吉澤武志事務局長は「SSは住民に迷惑をかけずに燃料を供給できたため、ありがたみは薄かったようだ。むしろ食料品の確保にあたった商店のほうが住民から喜ばれた」と笑う。

至る所で小道が崩れ、車で入れない民家が数多く出る中、復旧作業で活躍したのは地区内で太陽光発電所を建設している会社だ。仕事柄、道路に敷く鉄板や工事機材などを保有しているのが役立った。この会社は筆甫SSから日常燃料供給を受けており、顔の見える関係が非常時に生きた。

筆甫地区ではいまも町外の親族宅などに避難している住民が少なくない。地区内の見回りを欠かさない引地会長は「高齢化が進んでおり、このまま筆甫に戻らない住民も出るだろう。SS経営への影響が心配だ」と顔を曇らせた。

謹賀新年

マルイチグループ
本社 マルイチグループNCビル
福島県郡山市安積2丁目37 TEL（024）945-0101（代）・FAX（024）945-3004
根本石油株式会社
代表取締役社長 根本一男
根本SSチェーン会 会長 舟橋壮介
㈲石井輪業　伊東石油㈱　㈲降矢商店　樫村石油店　県南計器㈱
㈱白河石油　㈲中尾商店　㈱舟橋商店　㈱福一工務所　㈱エーアンドユー・ヒラタ
㈲蓬田自動車整備工場　㈲佐藤芳夫商店　㈲佐久間石油

株式会社アベキ
代表取締役社長 阿部雅浩
本社：宮城県仙台市青葉区二日町11番11号　ANDOビル3F
TEL：022―262―4511　FAX：022―261―8279

全国石油業共済協同組合連合会
農林漁業部会
部会長 菅原耕
東京都千代田区永田町2-17-14石油会館
TEL 03（3593）5843

コスモ石油特約店
人にやさしく、自然を大切に。
遠藤商事株式会社
本社／山形市穂積85 TEL.（023）631-1331
代表取締役社長 遠藤靖彦

ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックの
ゴールドパートナーです。
TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー
（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL

「ぜんせきweb」
★新聞より早く情報を発信！
★外出中もスマホ・PCで最新情報をキャッチ！
★eラーニングで乙四試験の勉強を！
★過去の記事もラクラク検索！
ぜんせきweb 公式ツイッター
@zensekiweb
最新情報をいち早くキャッチできます。QRコードから「フォロー」ください。
会員登録はコチラ
デモ版でお試しできます！
http://zensekiren.com

東北昭和シェル会
会長 鈴木實

賀正

北海道石油業協同組合連合会
北海道石油商業組合
会長・理事長　伊藤　豊
札幌市豊平区平岸一条六―三―四七
電話　〇一一（八二二）八一一一
ＦＡＸ　〇一一（八一一）七四九八

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
電話〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

北海道石油業協同組合連合会
北海道石油商業組合
会長・理事長　伊藤　豊
札幌市豊平区平岸一条六―三―四七
電話　〇一一（八二二）八一一一
ＦＡＸ　〇一一（八一一）七四九八

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

茨城県石油協同組合
茨城県石油商業組合
理事長　稲葉修一
水戸市桜川二―二―三五
茨城県産業会館一三階
電話　〇二九（二二四）二四二一

栃木県石油協同組合
栃木県石油商業組合
理事長　村上芳弘
宇都宮市昭和一―三―一〇
栃木県庁舎西別館３Ｆ
電話〇二八（六二二）〇四三五（代）

群馬県石油協同組合
群馬県石油商業組合
理事長　鈴木明弘
前橋市鳥羽町三五―五
群馬県石油会館
電話　〇二七（二五二）一八八八

長野県石油商業組合
長野県石油協同組合
理事長　高見澤秀茂
長野市大字高田三六五―一
電話〇二六（二二七）六七四〇

東京都石油業協同組合
東京都石油商業組合
理事長　矢島幹也
東京都千代田区永田町２－17－14（石油会館）
電話　(03)3593-1421
ホームページ　http://www.toseki.or.jp/
メール　mail@toseki.or.jp

埼玉県石油商業組合
埼玉県石油業協同組合
理事長　内藤英一
川越市久下戸三六八二―一
埼玉県石油会館
電話　〇四九（二二五）五一一一
ＦＡＸ〇四九（二二五）五一〇一
http://www.seanet.or.jp/
E-mail：office@seanet.or.jp

神奈川県石油商業組合
神奈川県石油業協同組合
理事長　木所　章
横浜市中区万代町三―五―三
（石油会館）
電話　〇四五（六四一）一三五一
ＦＡＸ〇四五（六六二）九四〇八

静岡県石油業協同組合
静岡県石油商業組合
理事長　鈴木裕司
静岡市駿河区緑が丘町一番三号
静岡県石油会館一階
電話〇五四（二八二）四三三七（代）
ＦＡＸ〇五四（二八六）六五九八

山梨県石油協同組合
山梨県石油商業組合
理事長　西川一也
甲府市中央四丁目一二―二一
甲府法人会館
電話〇五五（二三三）五八五〇

全国石油商業組合連合会
中部支部
支部長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―一―七〇
〒四六〇―〇〇二四（石油会館）
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

愛知県石油業協同組合
愛知県石油商業組合
理事長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
石油会館
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

三重県石油協同組合
三重県石油商業組合
理事長　亀井喜久雄
津市栄町二―二〇九
関権第二ビル二Ｆ
電話　〇五九（二二五）五九八一
ＦＡＸ〇五九（二二六）五五四三

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

茨城県石油協同組合
茨城県石油商業組合
理事長　稲葉修一
水戸市桜川二―二―三五
茨城県産業会館一三階
電話　〇二九（二二四）二四二一

栃木県石油協同組合
栃木県石油商業組合
理事長　村上芳弘
宇都宮市昭和一―三―一〇
栃木県庁舎西別館３Ｆ
電話〇二八（六二二）〇四三五（代）

群馬県石油協同組合
群馬県石油商業組合
理事長　鈴木明弘
前橋市鳥羽町三五―五
群馬県石油会館
電話　〇二七（二五二）一八八八

長野県石油商業組合
長野県石油協同組合
理事長　高見澤秀茂
長野市大字高田三六五―一
電話〇二六（二二七）六七四〇

東京都石油業協同組合
東京都石油商業組合
理事長　矢島幹也
東京都千代田区永田町２－17－14（石油会館）
電話　(03)3593-1421
ホームページ　http://www.toseki.or.jp/
メール　mail@toseki.or.jp

埼玉県石油商業組合
埼玉県石油業協同組合
理事長　内藤英一
川越市久下戸三六八二―一
埼玉県石油会館
電話　〇四九（二二五）五一一一
ＦＡＸ〇四九（二二五）五一〇一
http://www.seanet.or.jp/
E-mail：office@seanet.or.jp

神奈川県石油商業組合
神奈川県石油業協同組合
理事長　木所　章
横浜市中区万代町三―五―三
（石油会館）
電話　〇四五（六四一）一三五一
ＦＡＸ〇四五（六六二）九四〇八

静岡県石油業協同組合
静岡県石油商業組合
理事長　鈴木裕司
静岡市駿河区緑が丘町一番三号
静岡県石油会館一階
電話〇五四（二八二）四三三七（代）
ＦＡＸ〇五四（二八六）六五九八

山梨県石油協同組合
山梨県石油商業組合
理事長　西川一也
甲府市中央四丁目一二―二一
甲府法人会館
電話〇五五（二三三）五八五〇

全国石油商業組合連合会
中部支部
支部長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
〒四六〇―〇〇二四（石油会館）
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

愛知県石油業協同組合
愛知県石油商業組合
理事長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
石油会館
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

岐阜県石油協同組合
岐阜県石油商業組合
理事長　澤田　栄
岐阜市東鶉一丁目三番地の二
岐阜県石油会館
電話〇五八（二七一）二九〇三（代）

富山県石油協同組合
富山県石油商業組合
理事長　島　竜彦
富山市小中七一〇
富山県石油会館
電話〇七六（四二九）八八一一

石川県石油販売協同組合
石川県石油商業組合
理事長　吉岡英一郎
金沢市鞍月五丁目一七七番
ＡＵＢＥⅡ　四Ｆ
電話〇七六（二五六）五三三〇

兵庫県石油協同組合
兵庫県石油商業組合
理事長　内芝知憲
神戸市中央区海岸通二―二―三
サンエービル五階
電話〇七八（三二一）五六一一

和歌山県石油協同組合
和歌山県石油商業組合
理事長　森下正紀
和歌山市徒町一七番地
和歌山県石油会館
電話〇七三（四三一）六二五一～二
ＦＡＸ〇七三（四三一）八六九三

奈良県石油協同組合
奈良県石油商業組合
理事長　増尾朗
奈良市芝辻町八五―一〇
自由民主会館三Ｆ
電話〇七四二（二六）八〇〇（代表）
ＦＡＸ〇七四二（二七）四六一一

大阪府石油協同組合
大阪府石油商業組合
理事長　安井一男
大阪府大阪市北区南森町一―四―一九
サウスホレストビル五Ｆ
電話　〇六（六三六二）二九一〇（代表）

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

茨城県石油協同組合
茨城県石油商業組合
理事長　稲葉修一
水戸市桜川二―二―三五
茨城県産業会館一三階
電話　〇二九（二二四）二四二一

栃木県石油協同組合
栃木県石油商業組合
理事長　村上芳弘
宇都宮市昭和一―三―一〇
栃木県庁舎西別館３Ｆ
電話〇二八（六二二）〇四三五（代）

群馬県石油協同組合
群馬県石油商業組合
理事長　鈴木明弘
前橋市鳥羽町三五―五
群馬県石油会館
電話　〇二七（二五二）一八八八

長野県石油商業組合
長野県石油協同組合
理事長　高見澤秀茂
長野市大字高田三六五―一
電話〇二六（二二七）六七四〇

東京都石油業協同組合
東京都石油商業組合
理事長　矢島幹也
東京都千代田区永田町２－17－14（石油会館）
電話　(03)3593-1421
ホームページ　http://www.toseki.or.jp/
メール　mail@toseki.or.jp

埼玉県石油商業組合
埼玉県石油業協同組合
理事長　内藤英一
川越市久下戸三六八二―一
埼玉県石油会館
電話　〇四九（二二五）五一一一
ＦＡＸ〇四九（二二五）五一〇一
http://www.seanet.or.jp/
E-mail：office@seanet.or.jp

神奈川県石油商業組合
神奈川県石油業協同組合
理事長　木所　章
横浜市中区万代町三―五―三
（石油会館）
電話　〇四五（六四一）一三五一
ＦＡＸ〇四五（六六二）九四〇八

静岡県石油業協同組合
静岡県石油商業組合
理事長　鈴木裕司
静岡市駿河区緑が丘町一番三号
静岡県石油会館一階
電話〇五四（二八二）四三三七（代）
ＦＡＸ〇五四（二八六）六五九八

山梨県石油協同組合
山梨県石油商業組合
理事長　西川一也
甲府市中央四丁目一二―二一
甲府法人会館
電話〇五五（二三三）五八五〇

全国石油商業組合連合会
中部支部
支部長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
〒四六〇―〇〇二四（石油会館）
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

愛知県石油業協同組合
愛知県石油商業組合
理事長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
石油会館
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

三重県石油協同組合
三重県石油商業組合
理事長　亀井喜久雄
津市栄町二―二〇九
関権第二ビル二Ｆ
電話　〇五九（二二五）五九八一
ＦＡＸ　〇五九（二二六）五五四三

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

山形県石油協同組合
山形県石油商業組合
理事長　遠藤靖彦
〒九九〇―〇〇七一
山形市流通センター三丁目六―二
電話〇二三（六六四）二八二一
ＦＡＸ〇二三（六六二五）二八八五

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
宮城県石油商業組合
理事長　佐藤義信
仙台市青葉区二日町一二番六号
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇一
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

福島県石油商業組合
福島県石油業協同組合
理事長　西形健吉
事務所　福島市黒岩字林ノ内五
電話〇二四（五四六）六二五二
研修センター　郡山市安積町日出四丁目三三
電話〇二四（九四四）七一六一

秋田県石油商業協同組合
秋田県石油商業組合
理事長　西村紀一郎
秋田市山王三―七―二一
電話〇一八（八六二）六九八一
ＦＡＸ〇一八（八六二）二五九一

茨城県石油協同組合
茨城県石油商業組合
理事長　稲葉修一
水戸市桜川二―二―三五
茨城県産業会館一三階
電話　〇二九（二二四）二四二一

栃木県石油協同組合
栃木県石油商業組合
理事長　村上芳弘
宇都宮市昭和一―三―一〇
栃木県庁舎西別館３Ｆ
電話〇二八（六二二）〇四三五（代）

群馬県石油協同組合
群馬県石油商業組合
理事長　鈴木明弘
前橋市鳥羽町三五―五
群馬県石油会館
電話　〇二七（二五二）一八八八

長野県石油商業組合
長野県石油協同組合
理事長　高見澤秀茂
長野市大字高田三六五―一
電話〇二六（二二七）六七四〇

東京都石油業協同組合
東京都石油商業組合
理事長　矢島幹也
東京都千代田区永田町２－17－14（石油会館）
電話　(03)3593-1421
ホームページ　http://www.toseki.or.jp/
メール　mail@toseki.or.jp

埼玉県石油商業組合
埼玉県石油業協同組合
理事長　内藤英一
川越市久下戸三六八二―一
埼玉県石油会館
電話　〇四九（二二五）五一一一
ＦＡＸ〇四九（二二五）五一〇一
http://www.seanet.or.jp/
E-mail：office@seanet.or.jp

神奈川県石油商業組合
神奈川県石油業協同組合
理事長　木所　章
横浜市中区万代町三―五―三
（石油会館）
電話　〇四五（六四一）一三五一
ＦＡＸ〇四五（六六二）九四〇八

静岡県石油業協同組合
静岡県石油商業組合
理事長　鈴木裕司
静岡市駿河区緑が丘町一番三号
静岡県石油会館一階
電話〇五四（二八二）四三三七（代）
ＦＡＸ〇五四（二八六）六五九八

山梨県石油協同組合
山梨県石油商業組合
理事長　西川一也
甲府市中央四丁目一二―二一
甲府法人会館
電話〇五五（二三三）五八五〇

全国石油商業組合連合会
中部支部
支部長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
〒四六〇―〇〇二四（石油会館）
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

愛知県石油業協同組合
愛知県石油商業組合
理事長　宇佐美三郎
名古屋市中区正木三―二―七〇
石油会館
電話　〇五二（三三二）一五五〇
ＦＡＸ〇五二（三三二）五〇八〇

岐阜県石油協同組合
岐阜県石油商業組合
理事長　澤田　栄
岐阜市東鶉一丁目三番地の二
岐阜県石油会館
電話〇五八（二七一）二九〇三（代）

富山県石油協同組合
富山県石油商業組合
理事長　島　竜彦
富山市小中七一〇
富山県石油会館
電話〇七六（四二九）八八一一

石川県石油販売協同組合
石川県石油商業組合
理事長　吉岡英一郎
金沢市鞍月五丁目一七七番
ＡＵＢＥⅡ　四Ｆ
電話〇七六（二五六）五三三〇

兵庫県石油協同組合
兵庫県石油商業組合
理事長　内芝知憲
神戸市中央区海岸通二―二―三
サンエービル五階
電話〇七八（三二一）五六一一

和歌山県石油協同組合
和歌山県石油商業組合
理事長　森下正紀
和歌山市徒町一七番地
和歌山県石油会館
電話〇七三（四三一）六二五一～二
ＦＡＸ〇七三（四三一）八六九三

奈良県石油協同組合
奈良県石油商業組合
理事長　増尾朗
奈良市芝辻町八五―一〇
自由民主会館三Ｆ
電話〇七四二（二六）八〇〇（代表）
ＦＡＸ〇七四二（二七）四六一一

大阪府石油協同組合
大阪府石油商業組合
理事長　安井一男
大阪府大阪市北区南森町一―四―一九
サウスホレストビル五Ｆ
電話　〇六（六三六二）二九一〇（代表）

全国石油商業組合連合会
関東支部
支部長　浜田忠博
副支部長　村上芳弘
東京都千代田区永田町二―一七―一四
石油会館
電話　東京（三五九三）五七六一

新潟県石油業協同組合
新潟県石油商業組合
理事長　浜田忠博
新潟市中央区川岸町一丁目四七―一
新潟県中小企業会館四階
電話　〇二五（二六七）二三二一（代）
http://sekisyo.sakura.ne.jp
E-mail:sekisyo@triton.ocn.ne.jp

全国石油商業組合連合会
東北支部
支部長　佐藤義信
副支部長　遠藤靖彦
〃　大坂　功
仙台市青葉区二日町二二―六
宮城県石油会館
電話　〇二二（二六五）一五〇三
ＦＡＸ〇二二（二六四）一〇七二

青森県石油商業協同組合
青森県石油商業組合
理事長　大坂　功
青森市柳川一―四―一
青森港旅客船ターミナルビル
電話〇一七（七二二）一四〇〇（代）
ＦＡＸ〇一七（七二二）一四二二

岩手県石油商業協同組合
岩手県石油商業組合
理事長　小澤正一
盛岡市清水町一四番一二号
電話〇一九（六二二）九五二八
ＦＡＸ〇一九（六五四）〇一一二

宮城県石油商業協同組合
**宮城県石油商業組合

究極のクリーンエネルギー 水素社会への展望と課題

東京特集

56年ぶりに東京で2020夏季オリンピックが開催される。五輪は7月24日～8月9日、パラリンピックは8月25日～9月6日。そのレガシーとして、新たなエネルギー＝水素社会像を提示しようとしている。〝究極のクリーンエネルギー〟とも言われる水素。用途は多岐にわたるが、普及拡大にはまだ課題が多い。低炭素社会への圧力が強まる中、未来を動かす可能性を秘めた水素は石油販売業界にどのような影響を及ぼすのか。現状と展望を探る。

多様な資源から製造

14年にFCV市場へ投入

水素は石油をはじめ様々な資源から作り出すことができ、利用時のCO₂排出はゼロ。長期間貯蔵できるのも特長だ。昨今は燃料分野での利用が注目されているが、従来から石油精製における脱硫や石化製品の添加剤としても使われてきた。

水素が動力源となる燃料電池。家庭用燃料電池（エネファーム）は09年、燃料電池車（FCV）は14年からそれぞれ販売が始まり、バス、フォークリフト、船、バイク等への展開が想定されているほか、水素発電も視野にある。関連産業の裾野は広く、高い経済波及効果を生み出す可能性にも期待が寄せられている。

東京都

水素STの普及促進

20年35カ所、25年80カ所

〝環境先進都市〟を標榜する東京都。14年に策定した「長期ビジョン」で、水素社会の実現に向けた取り組みを推進するとし、FCVは20年に6千台、25年10万台、FCバスは20年に50台以上、水素STは20年35ヵ所、25年80ヵ所を各普及目標に掲げた。都内を平均速度で走れば、最寄りの水素STまで普及35ヵ所の場合15分以内、80ヵ所では10分以内で到達できるという。

その具体化に向け、水素戦略会議（14年度）と水素推進会議（15～16年度）による検討を経て、東京スイソ推進チームが発足。「水素が動かす、東京の未来」と水素推進を宣言し、水素の分子量2・01にちなむ2月1日を「東京スイソの日」と定め、普及啓発に取り組んでいる。

スイソ推進チームの発足式。民間・自治体など118団体が参加し、水素社会の実現を目指している

［表1］都内の水素ST

区市	地域	事業主体
港	芝公園	イワタニ
江東	有明	イワタニ
江東	潮見	JXTG
江東	新砂	巴商会
品川	上大崎	JXTG
大田	池上	イワタニ
杉並	宮前	JXTG
荒川	南千住	東京ガス
練馬	谷原	東京ガス
八王子	高倉	JXTG
板橋	舟渡	JXTG
千代田	三番町	水素STサービス
大田	南六郷	水素STサービス
世田谷	大蔵	水素STサービス

※網掛けは移動式（19年11月）

中小にはより手厚く

上乗せ補助で導入後押し

一方、都はFCVや水素STなどの導入支援・補助を積極推進中で、国の補助に上乗せしているケースも多い。また、都内の中小事業者に対しては大規模事業者よりも手厚く支援しており［表2］、例えば水素供給設備は実質満額補助だ。これらの助成制度は単年度事業だが、20年度までは継続されることが決まっているという。

［表2］東京都の主な中小企業支援事業の概要

FCV・外部給電機器の導入促進	法人、個人、リース事業者による新規購入またはリースでの車両本体価格・機器本体価格のみで、国のクリーンエネルギー自動車導入事業費補助金制度で定める額の2分の1。外部給電機器本体購入費の2分の1以内（限度額40万円）
FCV用水素供給設備整備	SSの既存設備等撤去または移設などの改修。障壁設置、新たな水素供給設備機器、設計・設備工事・工事負担金、諸経費・管理費を支援。助成額は、増設・改修が対象経費の5分の4または4億円のうち低い額、障壁設置、撤去または移設は合計金額または3千万円のうち低い額、新規の定置式水素供給設備は対象経費の合計金額から国補助金交付額を差し引いた金額（実質的に満額補助）
FCV用水素供給設備需要創出活動費	経産省のFCV用水素供給設備設置補助事業の交付決定を受け、運営に必要な都内の土地を賃借して水素供給設備を継続運営していることを条件に、土地賃借料の3分の1に運営実績に応じた係数を乗じた額。また、設備運営費として助成対象経費から国活動費補助金の1.5倍を乗じた額を差し引いた額

都石も検討に積極関与

都内250坪で併設方法探る

行政が環境整備を進める中、東京石商（矢島幹地理事長）は初期から都の検討メンバーに加わり、水素ST普及促進のための提言を続けてきた。今年度からはSS経営革新新燃料情報委員会担当として垣見裕司氏（垣見油化社長・JXTG系）が副理事長に就任。以前から石油組合を代表して都の会議に名を連ねてきた同氏が中心となり、東京スイソ推進チーム員として今年度は共同PRを積極展開している。ポスターでは「東京の、それも都心部に水素スタンドを作るなら、危険物を日常的に取り扱うガソリンスタンドにお任せください」をキャッチコピーに、「水素に対する規制をガソリンや灯油並みに緩和すれば、250坪程度の都心SSで灯油の代わりに水素を供給できる」「水素STとFCVの関係は、卵が先か鶏が先かではなく〝花とミツバチ〟」と訴える。

一方、都環境局は今年度、同石商の組合員3社に協力を得て『SSを活用した水素ST併設に関する紹介』パンフレットを作成。「水素ST整備のためには、既存SSへの併設などSS事業者の皆様による運営参入が不可欠」などとし、関心の高まりを働きかけている。

具体的には、実在する①2面接道のSS②1面接道のSS③油外事業を営むSS－をもとに併設レイアウト、SSへの影響、整備費用などを簡易的に取りまとめた。うち①は面積960平方㍍で、軽油専用計量機と自動洗車機を廃止し、それぞれ水素ディスペンサーと水素設備を設置、②は880平方㍍で、計量機3基中1基および作業スペースを移設、販売室は一部改修する。いずれも整備期間は約1年で、工事期間中の約8ヵ月間は営業エリア内での運営になり、水素設備の搬入や据付等の際には最大7日間程度の全面休業を見込んでいる。整備費用は、国と都の補助金を活用すると①が約3億円（うち自己負担2500万円）、②が4・2億円（ゼロ）。③は480平方㍍で、通常の給油設備と整備室を廃止し、コーティング・手洗い洗車、販売室を移設。整備に約1年を要し、うち3ヵ月間は営業停止、5ヵ月は工事エリア外での営業となり、費用は4・1億円（1800万円）と算出された。

また、都環境局と都環境公社は中小SS事業者による水素ST開設支援のため、資格試験の勉強会などを「すいすいサポート」としても提供している。

水素ST普及に向けて都内中小SSの有効活用をアピールする垣見氏（羽田空港でのPRイベント）

5㍍防火塀は高い参入障壁

一層の規制緩和不可欠

水素社会は近付いているのか。直近の昨年11月に開催されたスイソ推進チーム会合では「化石燃料由来の水素を海外から大量に運び込む」（千代田化工）、「未利用資源の褐炭から水素を作る」（川崎重工）、「再生可能エネルギーを利用した世界最大級の水素エネルギーシステム」（東芝エネルギーシステムズ）などの各プロジェクト進捗を紹介。また、トヨタは「MIRAIの累計販売台数は約3200台で、都内が800数十台」と紹介したほか、今年末には「次期MIRAIを発売し、年1万台規模を目指す」と説明した。

一方、東京石商の垣見副理事長は「さらなる規制緩和が不可欠」と強調する。道路等と水素設備までの離隔距離は5㍍まで緩和され、理論上は250坪クラスのSSでもガソリンとの併売が可能とみているものの、条件となる5㍍の防火塀は文字通り〝高い参入障壁〟だ。加えて「相当期間の運営補助が保証されていなければ、中小企業が自己資本で参加するのは非常に困難」とも指摘する。

東京モーターショー2019で期待を寄せた次世代FCVは、次期MIRAIとメルセデスF－CELLのみ。ポスト・東京オリパラを見据えて行政やメーカーがどれくらいの本気度を見せるかを見極めたい。

次期MIRAIとメルセデスF－CELLが出展されていたが…

経産省

ロードマップ提示

コスト低減へ技術開発急務

経産省は19年3月に『水素・燃料電池戦略ロードマップ』を策定。FCVは25年までに20万台程度、30年80万台を目標とし、HVと比べ現状300万円の価格差を25年ごろには70万円程度まで縮める。水素STは25年度320ヵ所、30年度900ヵ所相当へと増やし、25年ごろまでに整備費を3・5億円から2・0億円（圧縮機9千万円↓5千万円、蓄圧機5千万円↓1千万円、プレクーラー2千万円↓1千万円、ディスペンサーは2千万円で横ばい）、年間運営費を3400万円から1500万円に引き下げる。これらの実現に向け、SSやコンビニ併設水素ST、営業時間・土日営業の拡大を推進するとしている。一方、

あけましておめでとうございます

東京JXTG特約店会
会長　筒井博昭
会長代行　松下庄一
副会長　田中一郎
会員一同

JXTGエネルギー㈱特約店
川端石油株式会社
代表取締役社長　川端定則
〒174-0063 東京都板橋区前野町3－21－6
TEL 03-5994-5081 FAX 03-3967-6841

ARAKI
JXTGエネルギー㈱特約店
株式会社 荒木
代表取締役社長　荒木敬一
〒106-0047 東京都港区南麻布2－2－9
電話 03-3454-0011 FAX 03-3454-0021

コスモ石油特約店
ヤジマ石油株式会社
代表取締役社長　矢島幹也
本社　東京都足立区保木間5-34-8
〒121-0064 電話（03）3884-5111
FAX（03）3859-3227

JXTGエネルギー株式会社特約店
関東燃料株式会社
代表取締役社長　高橋慎吾
本社:東京都中央区築地1丁目13番11号
TEL 03-3541-2691（代表）

～サービスステーションの一歩先へ～
株式会社ENEOSフロンティア
代表取締役社長　花谷清
本社/ 東京都中央区銀座1-10-6 銀座ファーストビル（〒104-8218）
電話 03(3563)9211(代表) FAX 03(3563)9216
カンパニー本部/ 東北カンパニー・北関東カンパニー・埼玉カンパニー・東京カンパニー・千葉カンパニー・南関東カンパニー・中部カンパニー・関西カンパニー・中国カンパニー・九州カンパニー
特約店事業本部/ 東北支社・首都圏支社・関東支社・中部支社・関西支社・中国支社・九州支社
グループ会社/ 株式会社EFリテール東北・斐太石油株式会社・株式会社EFリテール九州

ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックの
ゴールドパートナーです。
TOKYO 2020 ENEOS TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー
（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL
JXTGエネルギー
東京支店
執行役員支店長
池田満
とどけ！熱いエネルギー

全石連洗車タオル
好評です!!
●いいモノを安くご提供!!
サンプルご希望の方・お問合せは
最寄りの組合 または
全国石油業共済協同組合連合会
TEL.03-3593-5841

キグナス石油株式会社
リテール販売事業部
東日本支店
支店長　下平洋一郎
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-3-2
（大手町プレイスイーストタワー10階）
電話（03）5204－1700

首都圏昭和シェル会
会長　板橋邦夫
副会長　髙安健臣
会計理事　鈴木節男
他会員一同
事務局:東京都中央区八丁堀3-3-5(住友不動産八丁堀ビル4F)
電話 03(6222)1207

東京コスモ会
会長　森洋
副会長　土屋富久夫
副会長　白井豊
副会長　矢島幹也
副会長　石井宏幸
会計　中島和洋
会計　矢崎一郎

関東特集

健全な肉体は職場から －4社の取り組み－

従業員の健康改善や働きやすい職場づくりなど「健康経営」の取り組みに力を入れる企業が増えている。社員の健康は生産性向上にもつながるからだ。経済産業省の調査では、健康経営度が高い企業ほど離職率が低い結果が出ている。健康増進を目的に社員がマラソンチームを作り大会に出場したり、講師を招いて健康セミナーを開いたり―。SS業界で健康経営を推進する4社を紹介する。

新潟 和田商会
マラソン通じ強まる絆
お客様との会話の種にも

老若男女を問わず、幅広い世代に人気がある「マラソン」。新潟市の和田商会（和田晋弥社長・JXTG系）は、有志のメンバーを集めて地元の大会に出場している。

チームとして初めて出場したのは4年前、新潟県長岡市で開催された国営越後丘陵公園リレーマラソン。様々な大会に出場し、回数を重ねるうちにメンバーの総力も上がり、いまではどの大会でも中位の成績を収めるほどに成長した。

マラソンサークルの発起人、総務部の高松司さんは34歳。学生時代から走ることに長けていた訳ではなく、社会人2年目を迎えたころ、声をかけられて「なんとなく」始めたのがきっかけ。思いのほかマラソンを趣味にしていた社員は多く、そこから徐々に仲間が増えた。目的は健康増進、ダイエットなど多岐にわたり、中には走り終わった後の〝1杯〟を楽しみに走る強者も。

最年長メンバーの1人、業務部の和田洋一次長も「個人でももちろん楽しめるが、チーム仲間のためにも〟という使命感を持つことができる。1人で走っていると苦しさのあまり楽をして歩きたくなってしまうが、周回ポイントで仲間が応援してくれるので、つい熱が入る」と思いを語る。

チームとしてだけではなく、個々で別の大会に出場し、さらなる高みを目指すメンバーも多い。その様子をSNSに投稿すると「負けていられない、より良いタイムを出してやろう」と、メンバー同士でヒートアップすることもあるのだとか。

走ることの魅力を問うと「マラソンは人気があるし、運動靴さえあればだれでも気軽に始めることができる。ユニホームはないけれど、皆でわいわい走ることがなにより楽しい」。仲間との楽しげな様子は、同社のSNSにも掲載されている。それを見たSSのお客さんからも「面白そうだね」と会話が生まれるなど、反響も上々だ。

仕事もマラソンも〝エンジョイ〟がモットーだ
（新潟市内のマラソン大会で）

長野 朝倉石油
『健康経営』宣言企業に
セミナー受講し意識向上

従業員の健康管理を重視する「健康経営」を取り入れる動きが広がっている。全国健康保険協会（協会けんぽ）長野支部が進める『健康づくりチャレンジ宣言』の宣言企業は、昨年10月末時点で616社に上る。県内の商工会議所やアクサ生命もサポートしてくれる。

朝倉石油（本社・長野県茅野市、出光昭シ系）の朝倉祐一社長は昨夏、茅野商工会議所でアクサ生命の担当者から健康宣言の提案を受け、「ぜひやりたい」と即答。「経営の効率化や生産性アップという話はよく聞くが『健康経営』という視点は新鮮で、いまやるべきと思った」と振り返る。

同社は従業員を対象に、運動や飲酒などの健康習慣に関するWebアンケートと健康セミナーを行うとして、チャレンジ宣言。従業員約20人がインターネットやスマホから回答したアンケート結果を踏まえ、アクサ生命の講師に傾向と対策を解説してもらうセミナーを社内で開いた。

アンケート結果は、職場全体の現状をパーセントで示すなどし、個々の従業員がどう答えたかはわからない仕組み。朝倉律子総務部長は「従業員が健康に関心を持っていないことが良くわかった」と苦笑する。講師からは運動不足などを指摘され、「ストレッチや軽度の運動をしたほうがいい」と助言されたという。

企業にとって社員は財産。「専門的なアドバイスをもらい、健康を意識するきっかけになった」と朝倉社長は、今後も従業員の健康に目配りを続ける。

笑顔で「健康宣言」。朝倉社長（左端）や朝倉総務部長（左から3番目）ら

埼玉 富田商店
「完全分煙」へSS改装
求められる受動喫煙対策

受動喫煙対策を強化する改正健康増進法が今年4月、全面施行される。飲食店など多くの人が利用する施設は原則「全面禁煙」か、喫煙室を別に設ける「完全分煙」を求められる。SSのサービスルームにも同法が適用される。違反して改善の指導や命令に従わない施設管理者は最大50万円、喫煙者には最大30万円の過料が科される。

富田商店（本社・川口市、富田浩正社長・JXTG系）南前川SSは昨年4月、サービスルームを全面改装し、客用と従業員の喫煙室をそれぞれ設置した。客用は国の助成金を活用している。富田雄三取締役石油事業部長は、「改装前も喫煙スペースを設けていたが簡易な構造だったため、吸わない客や従業員までたばこの煙にさらされていた。不快感からサービスルームを出て行くお客さんもいた」と振り返る。

受動喫煙は目やのどの痛み、発疹などの症状が出て健康被害をもたらす恐れがあるが、富田部長は「問題はそれだけではない」と指摘する。「部屋の中でたばこを吸うとヤニが至る所に付着して黄ばみ、見た目が悪くなる煙室をそれぞれ設置し、掃除も大変。ヤニのようだ。店内にある熱帯魚の水槽がさらに清潔感を演出している。静岡で水草メインの熱帯魚ショップを経営する社長の三男が供給しているとのこと。

同社が提供するサービスは、洗車、タイヤ・オイル・バッテリー交換、灯油・重油の配達など。基本的に休みは週1日で、営業時間は平日午前7時～午後8時、日曜・祝日は午前8時～午後7時。休日は決して多くないが、きちんと家族サービスができるように、交代で土日を休めるようにしている。すべての実務を皆ができるため、だれが休んでも問題ない」と中村氏。「社内ルールは4人で決めている。定期的に食事をするなどしてコミュニケーションを深めている」と話し、「親族経営だからこそ普段のコミュニケーションが大事だ」と強調する。

サービスルーム内の喫煙室
（富田商店南前川ＳＳ）

群馬 中村商会
働きやすい環境重視
全面禁煙、休日融通など

群馬県藤岡市の中村商会（中村敏社長・出光昭シ系）では、店内を全面禁煙と全面禁煙にして休日や勤務時間を融通し合い、社員が働きやすい環境づくりをしている。

「社員は父と叔父、弟と自分の4人。親族経営のため、長く健康に働くためにも禁煙にして良かった。体の動きも軽くなった」と、10年ほど前と話すのは社長の長男で群馬石協青年部のメンバーでもある中村賢一氏。結婚を期に自身の禁煙を決意。社会的風潮も後押しし、洗車・タイヤ交換待ちでサービスルームを利用する女性や子どものことも考え、店内を全面禁煙とした。なお、たばこを吸いたいと言うお客様には近隣の商業施設の喫煙所を案内している。

中村氏は笑みを浮かべる。サービスルームからたばこの臭いが消え、キレイになったことで女性客からも好評とのこと。

「禁煙で体も軽くなった」と言う中村氏

10年ほど前から店内に全面禁煙を導入した

株式会社 ウエタケ
代表取締役社長 瀧澤資介
栃木県那須塩原市本町７－５
電話 ０２８７－６２－００１９

はじめます 新しい日東石油
日東石油株式会社
代表取締役 村上芳弘
宇都宮市石井町3149-44
TEL028－６５７－５６００
FAX028－６５７－５４００

株式会社 新潟シェル
代表取締役社長 浜田忠博
〒950-0041 新潟市東区臨港町３丁目4914番地593
ＴＥＬ（025）２７１－２１２１㈹
ＦＡＸ（025）２７１－２５５５

コスモ石油特約店
株式会社富士オイル
代表取締役 森洋
本社 横須賀市夏島町六番地
〒237-0061 電話（046）865-6121番（代表）
FAX（０４６）８６５－０５３９

株式会社 遠州日石
代表取締役社長 鈴木裕司
〒430-0917
浜松市中区常盤町２－２
ＴＥＬ ０５３（４５４）７４３１
ＦＡＸ ０５３（４５４）０５２６

ＪＸＴＧエネルギー㈱特約店
大岩石油株式会社
本社 千葉県銚子市唐子町73
電話 ０４７９－２３－１１１１

千葉日石株式会社
代表取締役社長 長野楊市
千葉県船橋市南本町１１番１４号
TEL ０４７（４３４）４１１１（代表）
http://www.chiba-nisseki.jp

ＪＸＴＧエネルギー㈱特約店
“貢献”の二文字を
私たちは創業以来、さまざまな形にしています。
宇田川株式会社
代表取締役社長 宇田川 俊明
本社 茨城県取手市新町２丁目７番15号
（宇田川ビル２Ｆ）
☎ ０２９７（７２）１２３４(代)

SEKISHO GROUP
セキショウグループは
エネルギーからライフケアまで様々な事業を通じて
皆様の日々の暮らしのお役にたちたいと願っています
Business Contents
ガソリンスタンド 潤滑油 LPガス 環境配慮型エネルギー 自動車 レンタカー 運輸・物流
コンビニエンスストア IT機器 システム開発 携帯電話 総合設備工事 総合人材サービス 介護・福祉 各種保険仲介
関彰商事株式会社
つくば本社／茨城県つくば市二の宮 1-23-6
下館本社／茨城県筑西市一本松 1755-2
www.sekisho.co.jp/ セキショウ 検索

一般社団法人 全国石油協会
会長 山冨二郎
副会長 伊藤豊
副会長 大野徹
副会長 坂口元昭
副会長 内芝知憲
副会長 遠藤靖彦
副会長 植松孝一
副会長 加藤文彦
東京都千代田区永田町2丁目17番14号 石油会館
電話 ０３－５２５１－２２０１

全国石油政治連盟
会長 西尾恒太
副会長 河辺善一
副会長 野口春幸
副会長 岡田昌之
副会長 太田啓一
副会長 中村彰一郎
副会長 塔野毅
副会長 久米壽
副会長 平岡務
東京都千代田区永田町2-17-14
TEL03（3593）5781（代）〒100-0014

関東特集　異業種から学ぶ人手不足対策

「人手不足倒産」が増加している。帝国データバンクの調査によると、2018年度の人手不足倒産数は前年比44・3%増の153件となり、我が国の大きな社会問題となっている。その一方でITを駆使した省力化や外国人材を活用する動きも顕著になっており、人手不足問題解消への期待が高まっている。そのような背景の中、SSと同様に人手不足問題を抱える建設・介護・清掃業界の好事例を紹介する。

建設　出所者を積極雇用　村岡（埼玉県上尾市）

じっくり向き合い信頼築く
更生させる覚悟持って

「出所者を更生させるという経営者の覚悟が必要」と語る江原社長

総合建設業の村岡（埼玉県上尾市）は、刑務所出所者を積極的に雇用している。江原一美社長は「人手不足解消という側面もあるが、出所者を更生させるという経営者の覚悟がないと長続きしない。愛情を持って接し、真面目に仕事をしてくれる人材に育てば会社の利益につながる」と指摘する。

若いころは暴走族に入りヤンチャをしたという江原社長が出所者の受け入れを始めたのは2012年。叔父である小川清常務の知人が、出所者らの就労支援を行うNPO法人「全国就労支援事業者機構」（東京）の役員だった縁で、出所者の採用に乗り出した。これまで約20人を採用。いまは従業員50人の1割を占める5人が出所者だ。トラブルを懸念して実雇用をためらう事業者も多いが、江原社長は「会ってみてあいさつができないなど根本的に問題がある人は断るが、働きたいという出所者は積極的に採用する」と語る。雇用主として不安はないのだろうか。

「急にいなくなったり再犯に及んだり、裏切られることも多い。リスクがあるのは確かだ。例えば仕事で気に入らないことがあるようなら、じっくり話を聞いてあげる。彼らに『辞めちまえ』と言ったらすぐ辞めてしまう。でも向かい合って話せば、わかり合える部分も出てくる。重要なのはいかに裏切らせないようにするかだ」。

出所者と一般社員が一緒に働くうえで江原社長が重要視しているのは、出所者の過去をオープンにすることと、寮での共同生活。社長を含め、従業員の大半が会社に併設した社員寮で衣食住をともにする。「陰でコソコソ言われたり、バレないかとビクビクして過ごすより、過去を明かしたほうが出所者の気持ちが楽になる」と江原社長。「孤立しないよう休日の遊びにも付き合い、家族のように面倒をみて信頼関係を築くことが大切」と力を込める。

コレワーク　希望企業に紹介

法務省の「矯正就労支援情報センター」（通称・コレワーク）では刑務所入所者らの職歴や資格情報を集約し、雇用を望む企業に紹介している。コレワークは職業安定法上、直接仲介ができないため、雇用を希望する企業から問い合わせがあった場合は条件にマッチした出所予定者がいる施設を回答。企業はその施設を管轄するハローワークに求人を出し、出所予定者との面接を含む採用活動を進める仕組みだ。

コレワーク東日本（さいたま市）と同西日本（大阪市）があり、事業主向けに出所者の雇用支援セミナーなども開催している。問い合わせは（電話＝0120－29－5089）へ。

介護　職業訓練校と連携　YSナーシング（神奈川県横浜市）

新人は〝1対1〟で指導
上司の「育てる力」向上が鍵

「上司の能力アップが必要」と強調する菅野部長

YSGホールディングス（横浜市、長堀真己社長）の介護・老人ホーム事業を担うYSナーシングは、神奈川県内で2つの老人ホームと在宅介護事業（居宅・訪問・ダスキンライフケア）を運営している。多様な人材を活用すると同時に早期離職を食い止めようと、長堀社長が全職員と面談して意見交換するなど、働きやすい職場づくりに力を入れている。

慢性的な人手不足が指摘される介護現場。菅野智取締役営業部長によると、「一般的に介護職員の離職は入職1年未満が4割を占め、3年以内に大半が退職する」という。以前は人材派遣・紹介会社に頼っていた同社だが、いまは自前で確保し、育てる戦略に切り変えた。

YSGホールディングスの前身は石油販売などを手掛けた横浜石油。菅野部長もSSマンだった経歴を持つ。その時に培った営業力を生かし、職業訓練校との連携を強化。「授業の中で介護業界について話す機会を提供してもらったり、実習生を受け入れ、当社の介護施設でやりがいや面白さを感じてもらっている。こうした取り組みが奏功し、訓練校の卒業生の入社が増えている」と手応えを語る。

介護未経験者や無資格者も積極的に採用。配膳や清掃などを担う「介護助手」として働いてもらい、やる気のある人には資格取得を推奨し、後押ししている。

また、ベトナム人技能実習生の受け入れも計画しており、「外国人にとっても働きやすい環境の構築が必要になってくる」と菅野部長は指摘する。

介護現場で働く人は圧倒的に女性が多い。同社の住宅型有料老人ホーム「ナーシングホーム横浜・長者町」（横浜市）も職員の7割が女性だ。同社取締役の笠間恵施設長は「定期的に『女性会議』を開催し、女性職員の意見を吸い上げている」と話す。これまで、健康診断に婦人科検診を加えたり、子育て中の母親が働きやすい時短勤務の導入などを実現してきた。

経験不足による挫折や早期離職を防ぐために、先輩職員が世話役のような形で新人職員を1対1で指導する「プリセプター制度」も取り入れている。1ヵ月程度、介護技術や社会人としのマナーを学ぶ。さらに、半年間は採用担当者が新人の悩みや不安を解消するため、月1で食事をしながら面談するなど、フォローに余念がない。その結果、離職率は10%以下と成果を上げている。

菅野部長は「離職させないよう部下を大事に育てるには、上司の管理能力を高めることが重要」と強調する。部下の成長を促すには、上司の「育てる力」の向上も急務だ。

清掃　障害者が多数活躍　美創プランニング（茨城県取手市）

明確な指示で働きやすく
SS業務にも適応

「障害を持つ人でも活躍できる職場は多く、大切な戦力」と話す角田社長

茨城県でビルクリーニングなど清掃業を営む美創プランニング（茨城県取手市、角田知巳社長）は、慢性的な人材不足解消へ、選ばれる会社づくりと多様な人材が働きやすい環境づくりに努めている。特に特徴的なのが障害者の活用だ。

同社は設立25年目、創業当初から障害者を雇用してきた。現在、パート・アルバイトを含め90人のスタッフを抱えているが、そのうち4人が障害者。

「派遣先が多岐にわたる業種なので、障害を持つ人でも活躍できる職場は多い。自分が働きやすい時間や場所を選ぶこともできる」と角田社長は話す。「例えばレストランの夜間清掃であれば、人とのコミュニケーションは最低限でよいので、軽度の精神障害者でも十分に働くことができる。ただし、2つの指示を同時に出すとパニックになることもあるため、指示は1つずつ、そして指示系統も1本化することが重要だ」という。採用については、地域の就労支援施設や福祉施設から紹介を受けることが多い。

「指示や教育でほかのスタッフに負荷をかけてしまうこともあるが、障害者がいることが当たり前の職場になっている」とのことだ。

一方で、発注者に「障害者を使ってほしくない、イメージが良くない」と言われることもあるという。角田社長は、「仕事をしたいが働くことに自信が持てない人の受け皿が必要。寛容性のある社会になってほしい」と訴える。また、「人の多様性を認めることができるようになった。社会復帰していく姿を見ることができるのは嬉しい」とやりがいを感じている様子だ。

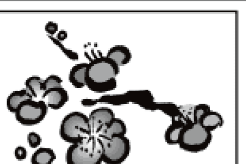
「軽度の精神障害であれば、車の窓拭きや洗車の拭き上げ、運転もできるので灯油配達など、SSでも活躍できる可能性があると、障害者雇用のアドバイスもしてくれた。

障害者の雇用者数　過去最高を更新

厚生労働省によると、民間企業の障害者雇用は49・6万人（2017年6月現在）と14年連続で過去最高を更新している。常用労働者に占める障害者の割合も1・97%と過去最高で、障害者雇用は着実に進展している。

常用労働者が45・5人以上の民間企業は、2・2%以上の障害者雇用が義務付けられており、100人の企業の場合、2人以上（小数点以下は切り捨て）雇用しなければならない。100人超の事業主は法定雇用率を満たしていない場合、納付金を毎年納める必要がある。一方、障害者を多く雇用している場合報奨金や助成金を受け取ることができる。

なお、障害者雇用の支援機関は①ハローワーク、②地域障害者職業センター、③障害者就業・生活支援センターの3つがある。

あけましておめでとうございます


ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーです。
TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL

ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーです。
TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL

ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックのゴールドパートナーです。
TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）
ENERGY for ALL

ココロも満タンに COSMO

価値を感じていただける企業に－
カーライフから
ホームライフへ
お客様との"絆"を育みます
コスモ石油販売株式会社
代表取締役社長　峯　明彦
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目7番1号（第3桜橋ビル7階）

152
創業 明治初年
株式会社　内　藤
代表取締役社長　内　藤　英　一
〒363-0015　埼玉県桶川市南1丁目8番7号
TEL. 048(773)2341（代表）　FAX. 048(774)1988
http://www.naitoh-1.co.jp

コスモ石油マーケティング株式会社 関東支店　支店長　関島　実
東京都中央区八重洲2-4-1 ユニゾ八重洲ビル　〒104-0028　☎03-3275-8065

ENEOSは、
東京2020オリンピック・パラリンピックの
ゴールドパートナーです。

TOKYO 2020　ENEOS　TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES
東京2020ゴールドパートナー
（石油・ガス・水素・電気供給）

ENERGY for ALL

ENEOS ×ドリカム ENEOSエネルギーソング［その日は必ず来る - SINGLE VERSION -］

つぎの未来へ、
人とエネルギーをつなぐ。

より進化した未来へ向けて、さまざまな分野で新たな価値の創造が求められています。
私たちトキコシステムソリューションズ株式会社は、
長年培ってきた流体を計測・制御する技術に加え、AIやIoTなどの先端技術を積極的に融合させ、
エネルギーインフラを支えるさらなる製品・サービスを提供してまいります。

常に勇気を持って新しい時代にチャレンジすること。
新社名のもと、新たな一歩を踏み出した私たちにご期待ください。

日立オートモティブシステムズメジャメント株式会社は、
2019年9月1日よりトキコシステムソリューションズ株式会社に社名変更しました。

TOKICO
Actuating change

トキコシステムソリューションズ株式会社
本社　〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町8番地 パレール三井ビル
TEL. 050-3852-5280　FAX. 044-222-7155
www.tokicosys.com

令和2年も私達は全国のガソリンスタンドを応援します。

当社は、計量機検定／修理・地下タンク漏洩点検・地下タンク老朽化対策工事・各種施工等、充実のサービスで給油所運営をサポートいたします。

無料お見積り・お問い合わせは
0120-016-889

◆ホームページ　http://www.nssk.co.jp/
◆給油機器.com　https://kyuyukiki.com/
日本スタンドサービス　検索

◆自社計量機販売　◆給油機器販売　◆計量機検定　◆計量機修理
◆中古計量機買取・販売　◆中古部品販売　◆地下タンク漏洩点検
◆移動タンク漏洩点検　◆高精度油面計　◆電気防食システム工事
◆給油所新設工事　◆給油所廃止工事　他 お気軽にご相談ください。

日本スタンドサービス株式会社
大阪本社　〒578-0911 大阪府東大阪市中新開2丁目11-17
TEL.072-968-2211　FAX.072-968-3900
東京営業所　〒152-0003 東京都目黒区碑文谷2丁目21-6
TEL.03-5721-4789　FAX.03-5721-4787